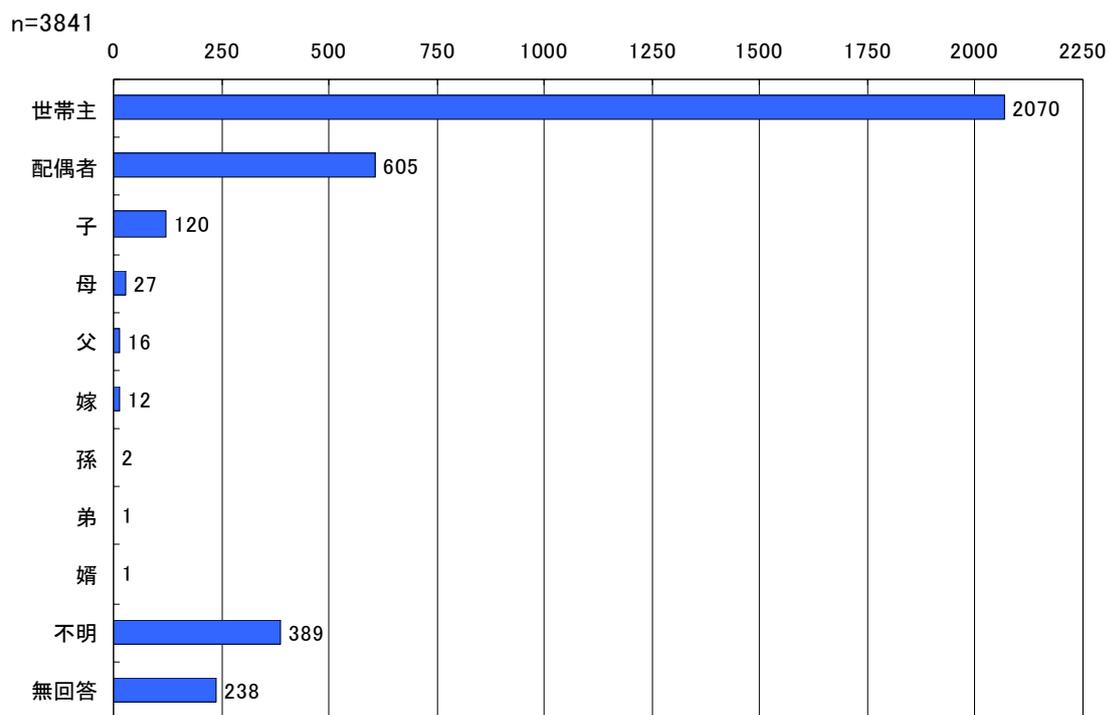


2-3 世帯代表回答集計結果

2-3-1 回答者

世帯代表回答の集計のうち、「世帯主」が最も多く、2,070 件の回答があった。続いて「配偶者」、「子」の順となっている。



2-3-2 道路渋滞に関する問題点について

◆ 設問項目

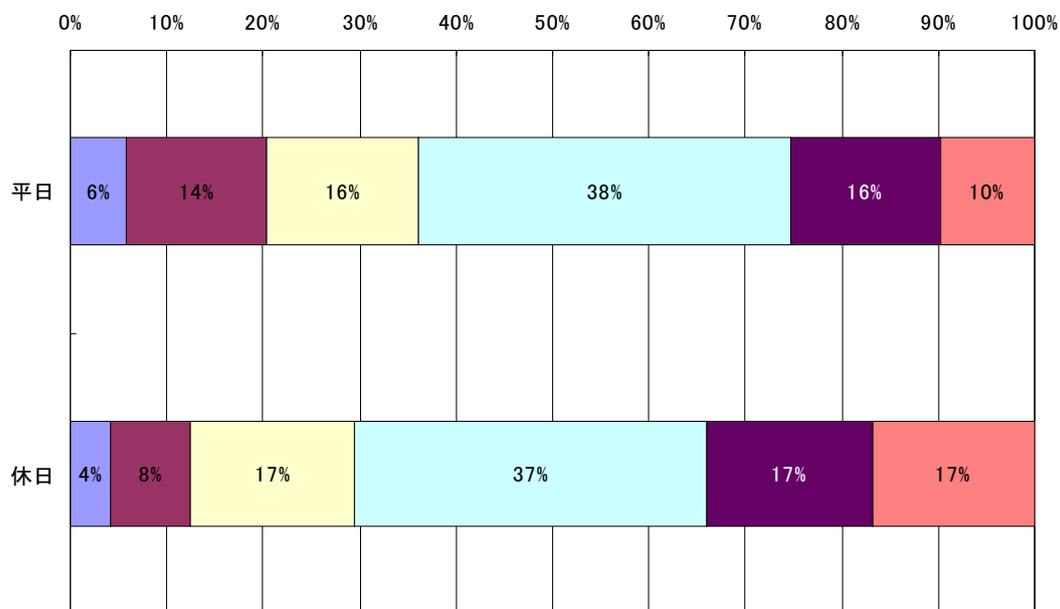
あなたが感じている小美玉市内における道路渋滞に関する問題点の程度		非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	全く問題はない
市内の道路渋滞に関してどのように感じていますか。	平日	5	4	3	2	1
	休日	5	4	3	2	1
市内の渋滞箇所または渋滞区間はどこですか		(_____)				

(1) 道路渋滞に関する問題点の程度

道路渋滞に関する問題点の程度では、平日及び休日ともに「あまり問題でない」が最も多く約4割を占める結果となった。また、「どちらとも言えない」、「問題ではない」を含めると全体の約7割を占める結果となった。

小美玉市内の道路渋滞に関する問題点の程度は低いといえる。

n=3481



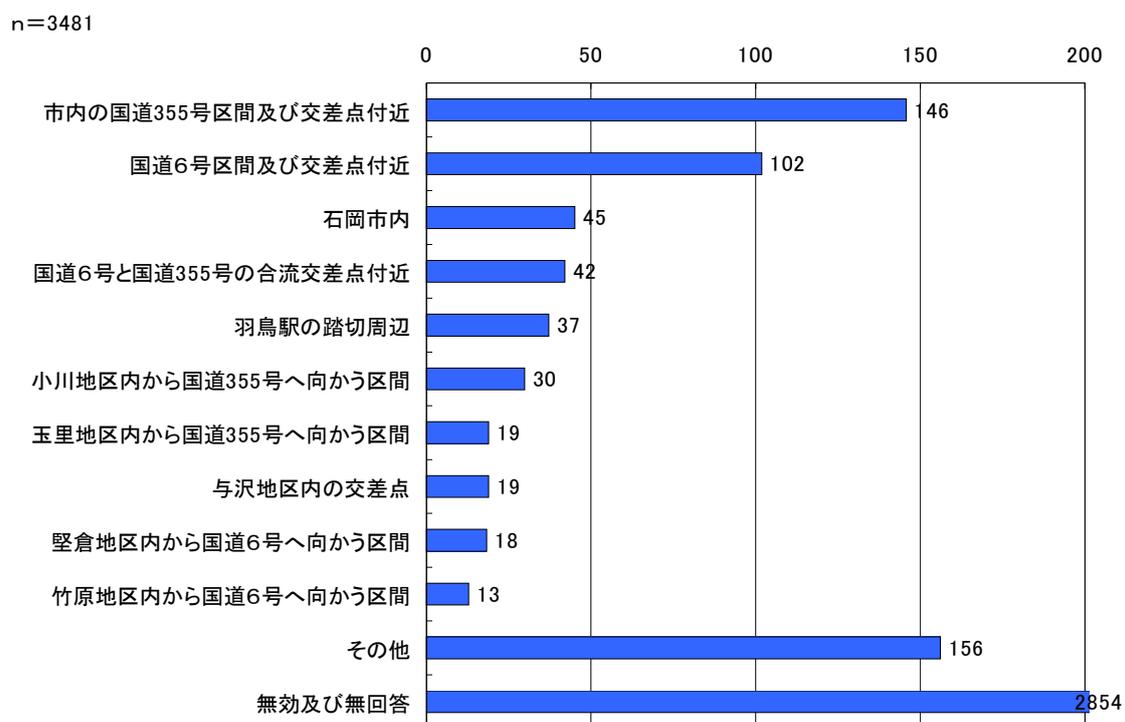
■ 非常に問題である ■ 問題である □ どちらとも言えない □ あまり問題ではない ■ 問題ではない ■ 無効及び無回答

	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
平日	204	504	552	1,339	544	338
休日	141	295	589	1,272	598	586

(2) 市内の渋滞箇所及び区間（トップ10）

「渋滞箇所及び区間」のトップ10は下図に示すとおりである。

「市内の国道355号区間及び交差点付近」が最も多く146件であった。続いて「国道6号区間及び交差点付近」、「石岡市内」の順となっている。



2-3-3 徒歩（または自転車）に関する問題点について

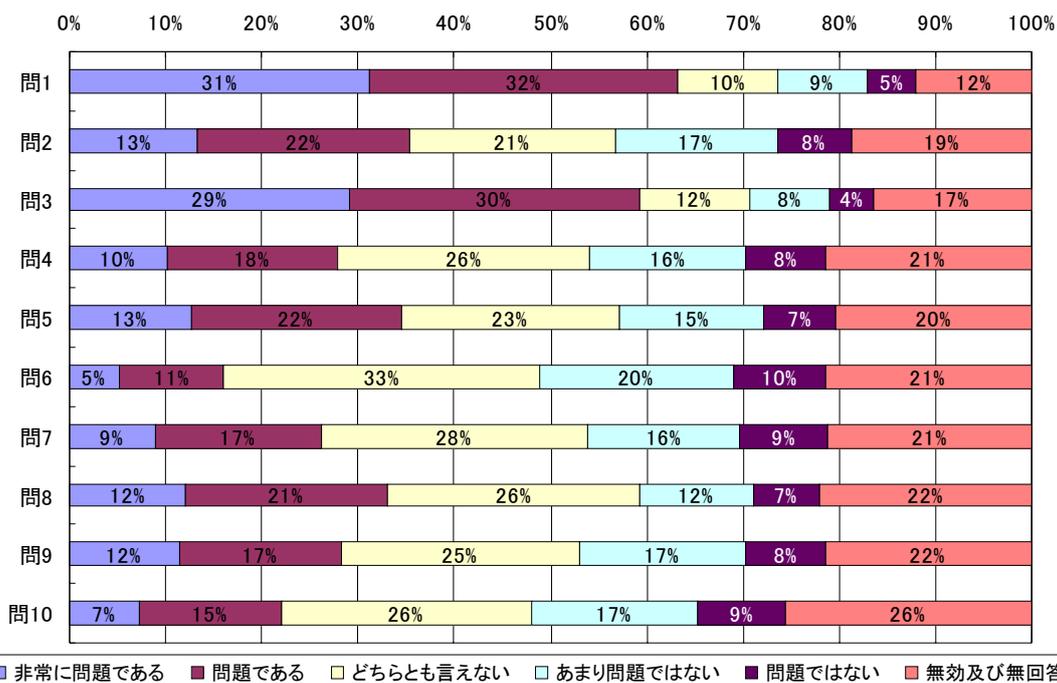
◆ 設問項目

あなたが感じている小美玉市内における 徒歩(または自転車)に関する問題点の程度	5 非常 に問 題 で あ る	4 問 題 で あ る	3 言 え な い ど ち ら と も	2 あ ま り 問 題 で は な い	1 問 題 で な い
1. 歩道がない または 幅が狭い	5	4	3	2	1
2. 歩道上に大きな段差がある	5	4	3	2	1
3. 道路に照明灯などがない	5	4	3	2	1
4. 歩道が傾斜している	5	4	3	2	1
5. 歩道の舗装が滑りやすい、凹凸がある	5	4	3	2	1
6. 歩行者信号の青時間が短い	5	4	3	2	1
7. 音響信号がついていない	5	4	3	2	1
8. 視覚障害者誘導ブロックがない	5	4	3	2	1
9. 歩道上に自転車や看板など障害物がある	5	4	3	2	1
10. 駐輪場が少ない	5	4	3	2	1
11. その他の問題点 (_____)					
12. 歩道に問題のある箇所または区間 (_____)					

(1) 徒歩(または自転車)に関する問題点の程度

徒歩(または自転車)に関する問題点の程度では、「問1 歩道がない または 幅が狭い」、「問3 道路に照明灯などがない」の設問項目で、「非常に問題である」または「問題がある」の割合が全体の約6割を占める結果となった。

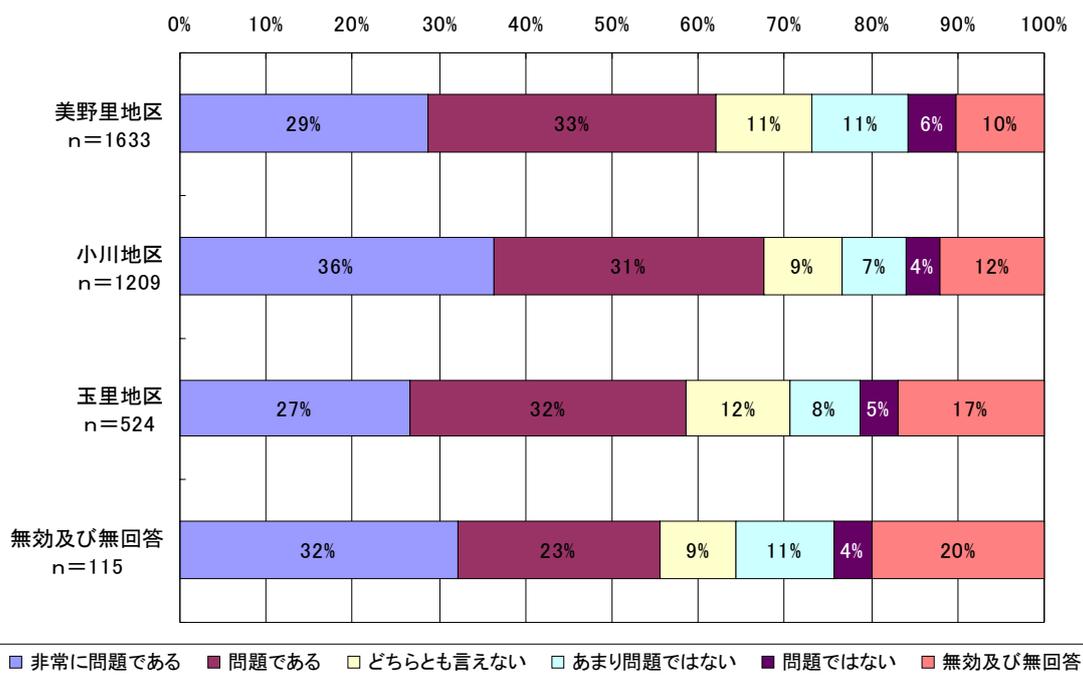
n=3481



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
問1	1,084	1,118	360	328	168	423
問2	461	771	747	584	266	652
問3	1,015	1,046	403	289	153	575
問4	354	616	911	568	290	742
問5	438	763	787	523	258	712
問6	181	379	1,139	703	334	745
問7	311	601	961	554	316	738
問8	420	729	913	411	244	764
問9	401	584	859	605	283	749
問10	256	512	902	605	314	892

① 地区別における「問1 歩道がない または 幅が狭い」【クロス集計】

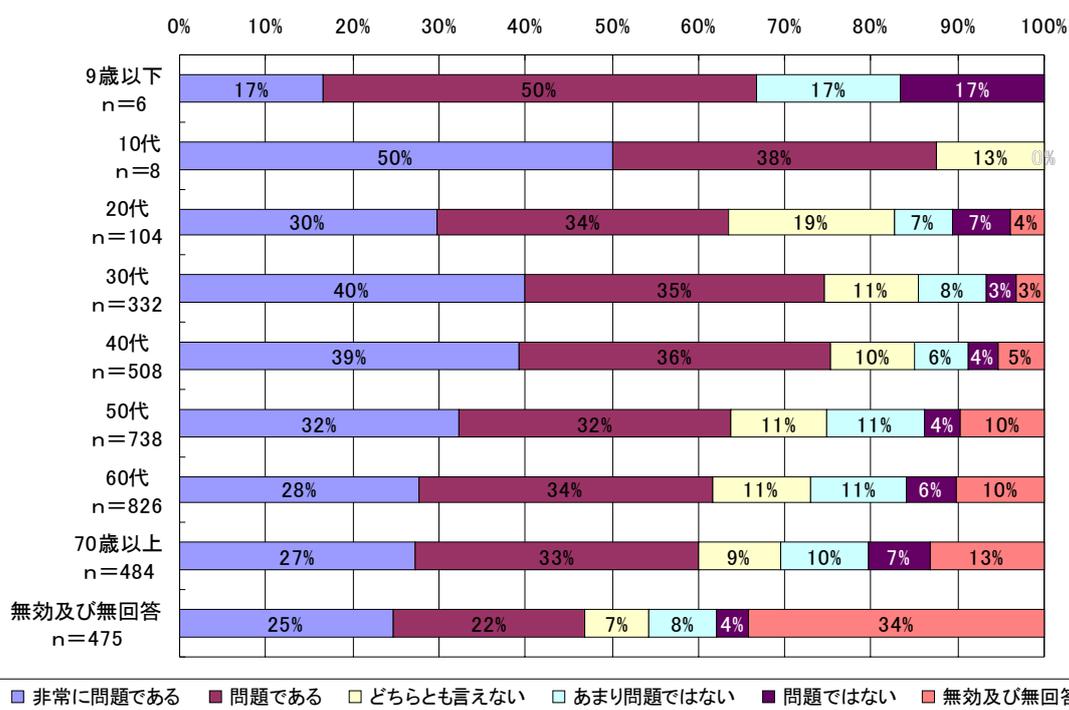
2-3-3(1)の問1について地区別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、3地区において大きな傾向の差異は見られない。また、単純集計の比率とほぼ同等であることがいえる。



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
美野里地区 n=1,633	470	544	179	183	90	167
小川地区 n=1,209	438	379	108	90	49	145
玉里地区 n=524	139	168	63	42	24	88
無効及び無回答 n=115	37	27	10	13	5	23

② 年齢別における「問1 歩道がない または 幅が狭い」【クロス集計】

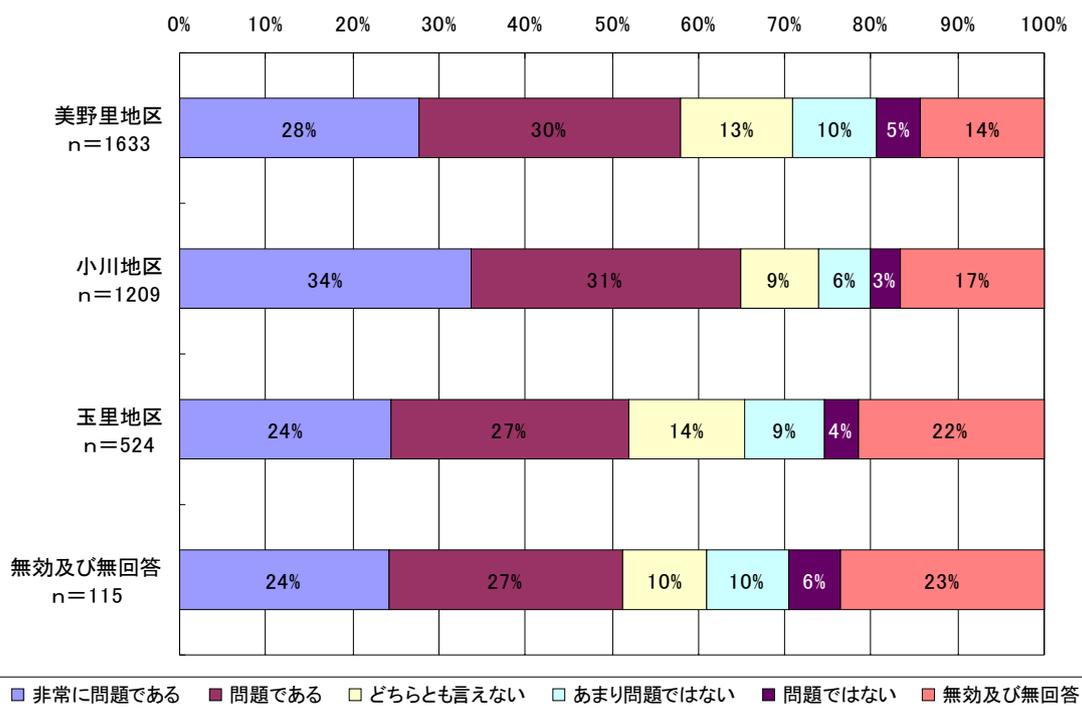
2-3-3(1)の問1について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、年代ごとにおいて大きな傾向の差異は見られない。また、単純集計の比率とほぼ同等であることがいえる。



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
9歳以下 n=6	1	3	0	1	1	0
10代 n=8	4	3	1	0	0	0
20代 n=104	31	35	20	7	7	4
30代 n=332	133	115	36	26	11	11
40代 n=508	199	184	49	31	18	27
50代 n=738	238	233	81	84	30	72
60代 n=826	229	280	93	92	49	83
70歳以上 n=484	132	159	45	50	34	64
無効及び無回答 n=475	117	106	35	37	18	162

③ 地区別における「問3 道路に照明灯がない」【クロス集計】

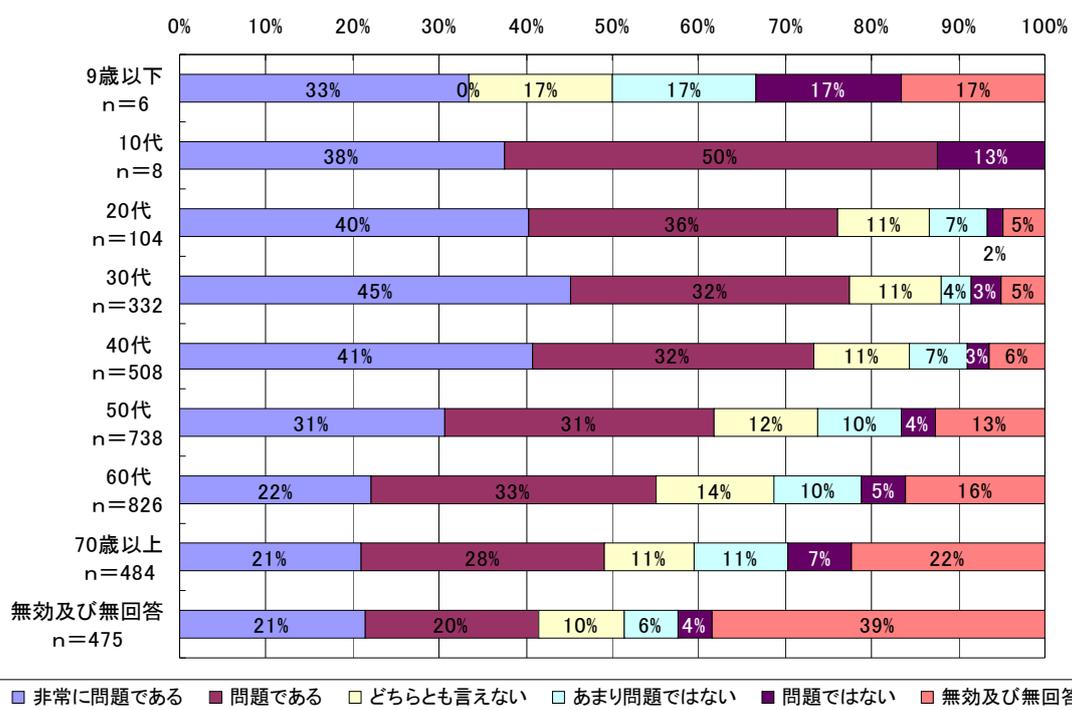
2-3-3(1)の問3について地区別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、3地区において大きな傾向の差異は見られない。また、単純集計の比率とほぼ同等であることがいえる。



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
美野里地区 n=1,633	452	494	211	158	85	233
小川地区 n=1,209	407	377	110	72	41	202
玉里地区 n=524	128	144	71	48	20	113
無効及び無回答 n=115	28	31	11	11	7	27

④ 年齢別における「問3 道路に照明灯がない」【クロス集計】

2-3-3(1)の問1について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、夜間に外出する割合が高いと考えられる「20代」から「50代」で約6割が高い傾向を示す結果となった。



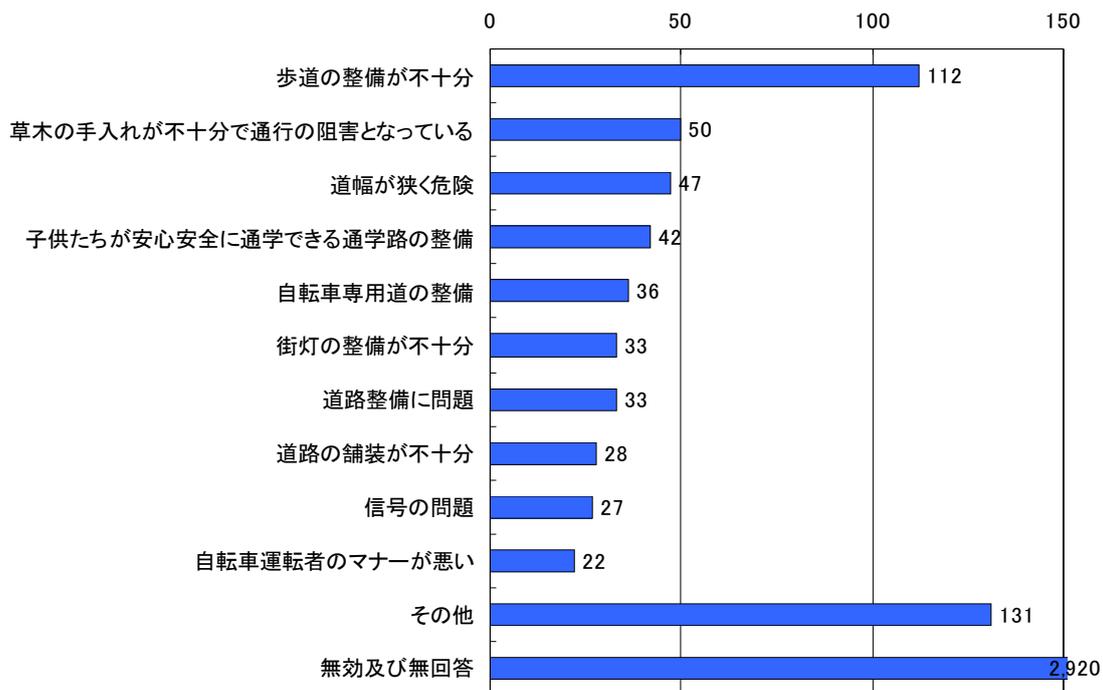
	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
9歳以下 n=6	2	0	1	1	1	1
10代 n=8	3	4	0	0	1	0
20代 n=104	42	37	11	7	2	5
30代 n=332	150	107	35	12	11	17
40代 n=508	207	165	56	34	13	33
50代 n=738	226	229	89	71	29	94
60代 n=826	182	273	113	82	42	134
70歳以上 n=484	101	136	51	52	36	108
無効及び無回答 n=626	102	95	47	30	18	183

(2) 問 11 その他の問題点

「問 11 その他の問題点」のトップ 10 は下図に示すとおりである。

「歩道の整備が不十分」が最も多く 112 件であった。続いて「草木の手入れが不十分で通行の阻害となっている」、「道幅が狭く危険」の順となっている。

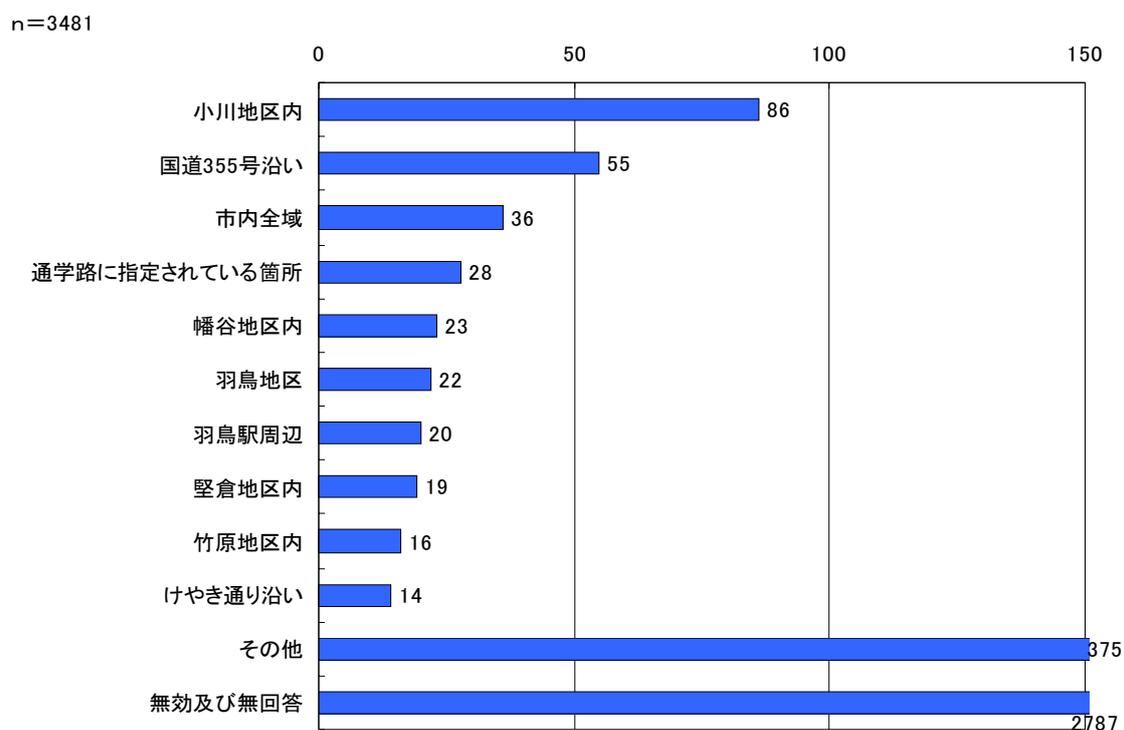
n=3481



(3) 問 12 問題のある箇所及び区間

「問 12 問題のある箇所及び区間」のトップ 10 は下図に示すとおりである。

「小川地区内」が最も多く 86 件であった。続いて「国道 355 号沿い」、「市内全域」の順となっている。



2-3-4 最寄りの鉄道交通に関する問題点について

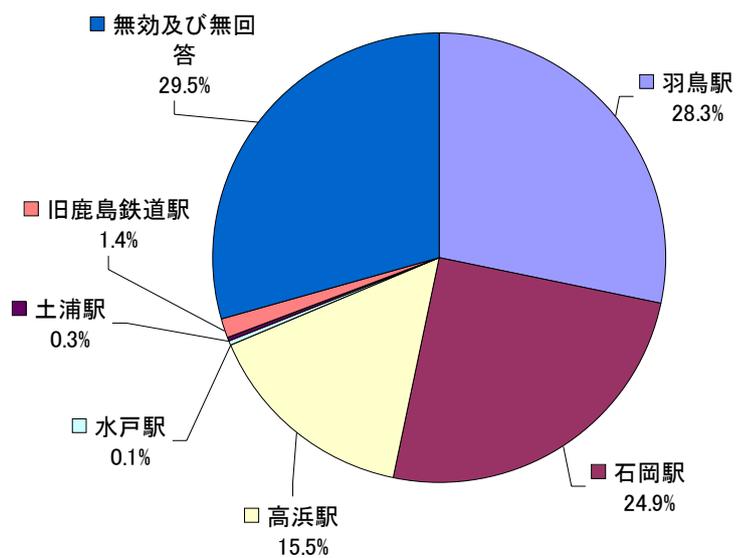
◆ 設問項目

◆ よく利用する駅はどこですか駅名をお答えください。 () 駅					
あなたが普段、利用している 鉄道交通に関する問題点の程度	非 常 に 問 題 で あ る	問 題 で あ る	ど ち ら と も 言 え な い	あ ま り 問 題 で は な い	問 題 で な い
1. 電車の運行本数が少ない	5	4	3	2	1
2. 駅まで行く交通手段がない	5	4	3	2	1
3. 電車の運賃が高い	5	4	3	2	1
4. 電車の時刻や運賃、路線などがわかりにくい	5	4	3	2	1
5. 始発の時刻が遅い・終電の時刻が早い	5	4	3	2	1
6. 電車とバスの乗り継ぎが不便	5	4	3	2	1
7. 駅周辺に駐車場が少ない	5	4	3	2	1
8. 駅周辺に自動二輪車（原付含む）や自転車の駐輪場がない	5	4	3	2	1
9. 高齢者や障害者が駅を利用しにくい	5	4	3	2	1
10. 駅員等の案内が不親切である	5	4	3	2	1

(1) よく利用する駅

よく利用する駅では、「羽鳥駅」が最も多く 28.3%であった。続いて「石岡駅」、「高浜駅」の順となっている。

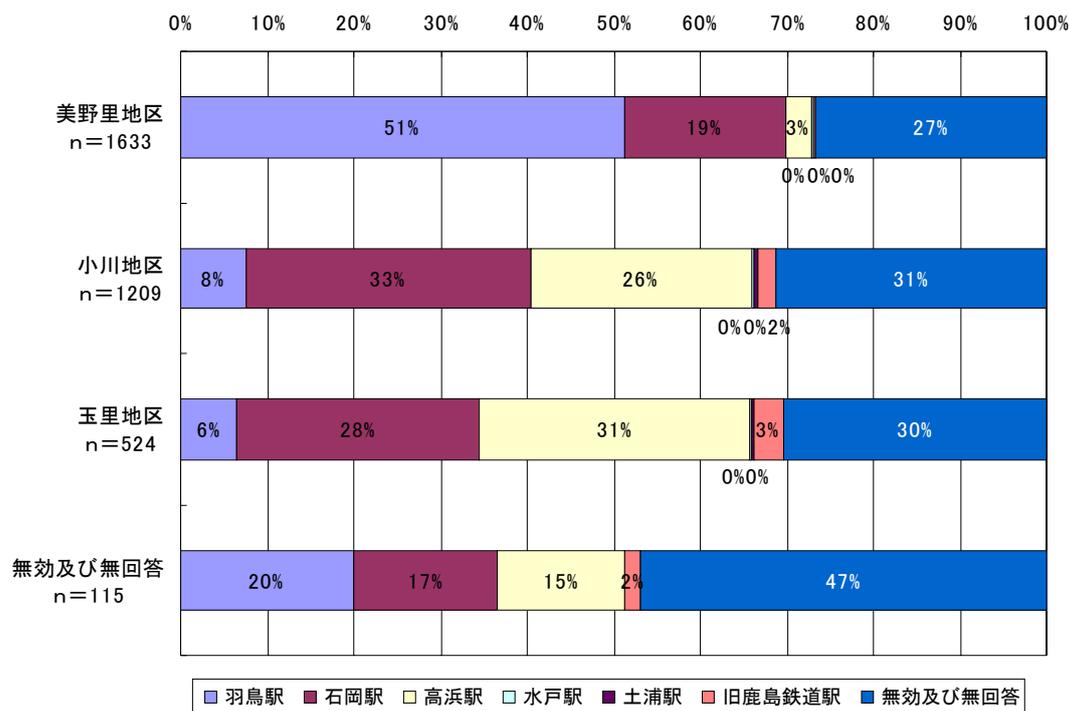
n=3481



羽鳥駅	985
石岡駅	867
高浜駅	541
水戸駅	5
土浦駅	9
旧鹿島鉄道駅	47
無効及び無回答	1,027

① 地区別におけるよく利用する駅【クロス集計】

2-3-4(1)について地区別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、美野里地区では約5割が「羽鳥駅」を利用している結果となった。また、小川地区と玉里地区においては「羽鳥駅」を利用するよりも「石岡駅」、「高浜駅」を利用する傾向が高い結果となった。

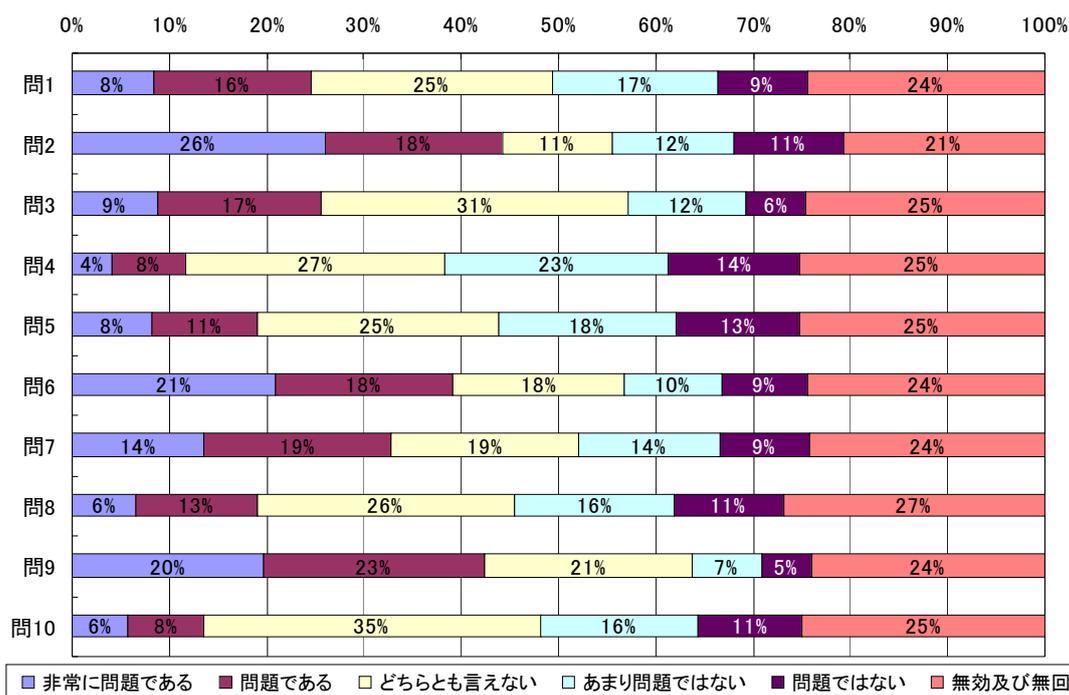


	羽鳥駅	石岡駅	高浜駅	水戸駅	土浦駅	旧鹿島鉄道駅	無効及び無回答
美野里地区 n=1,633	837	303	50	2	2	4	435
小川地区 n=1,209	91	398	310	2	6	23	379
玉里地区 n=524	34	147	164	1	1	18	159
無効及び無回答 n=115	23	19	17	0	0	2	54

(2) 鉄道交通に関する問題点の程度

鉄道交通に関する問題点の程度では、「問2 駅まで行く交通手段がない」、「問6 電車とバスの乗り継ぎが不便」、「問9 高齢者や障害者が駅を利用しにくい」の設問項目で、「非常に問題である」または「問題がある」の割合が全体の約4～5割を占める結果となった。

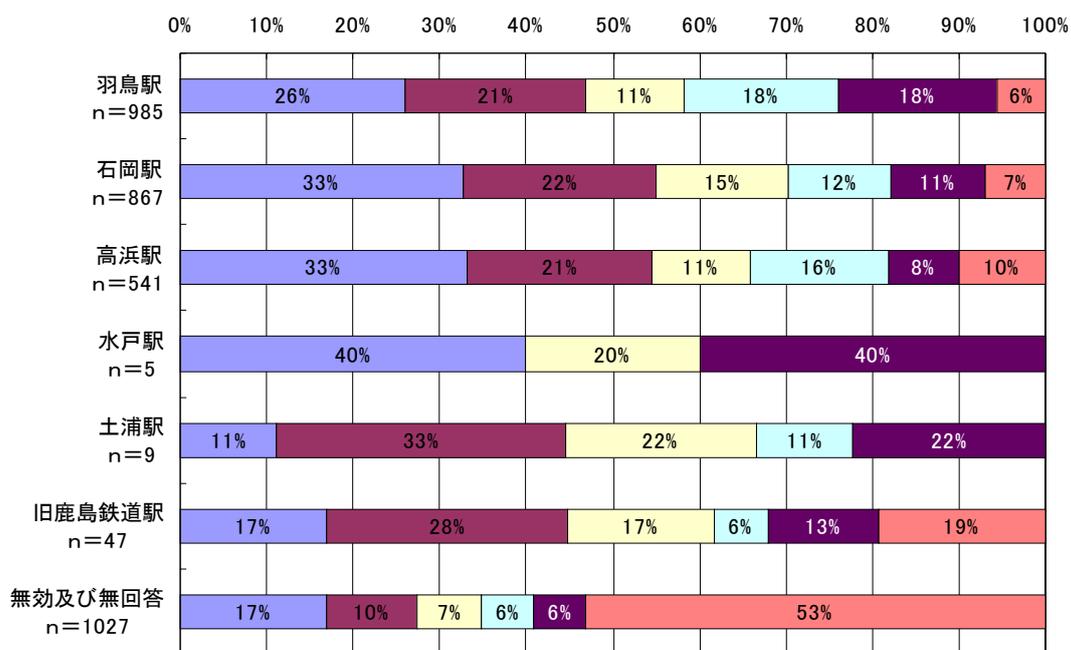
n=3481



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
問1	289	568	862	595	320	847
問2	905	635	394	432	391	724
問3	310	583	1,096	419	219	854
問4	143	265	925	798	470	880
問5	284	377	862	640	438	880
問6	729	634	614	345	308	851
問7	472	669	674	500	324	842
問8	226	440	918	570	396	931
問9	683	795	741	246	181	835
問10	197	272	1,205	565	374	868

① 利用駅別における「問2 駅まで行く交通手段がない」【クロス集計】

2-3-4(2)の問2について利用駅別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「羽鳥駅」、「石岡駅」、「高浜駅」においては、単純集計とはほぼ同様の傾向が見られた。どの駅に関しても駅まで行く交通手段が乏しいのが現状であるといえる。

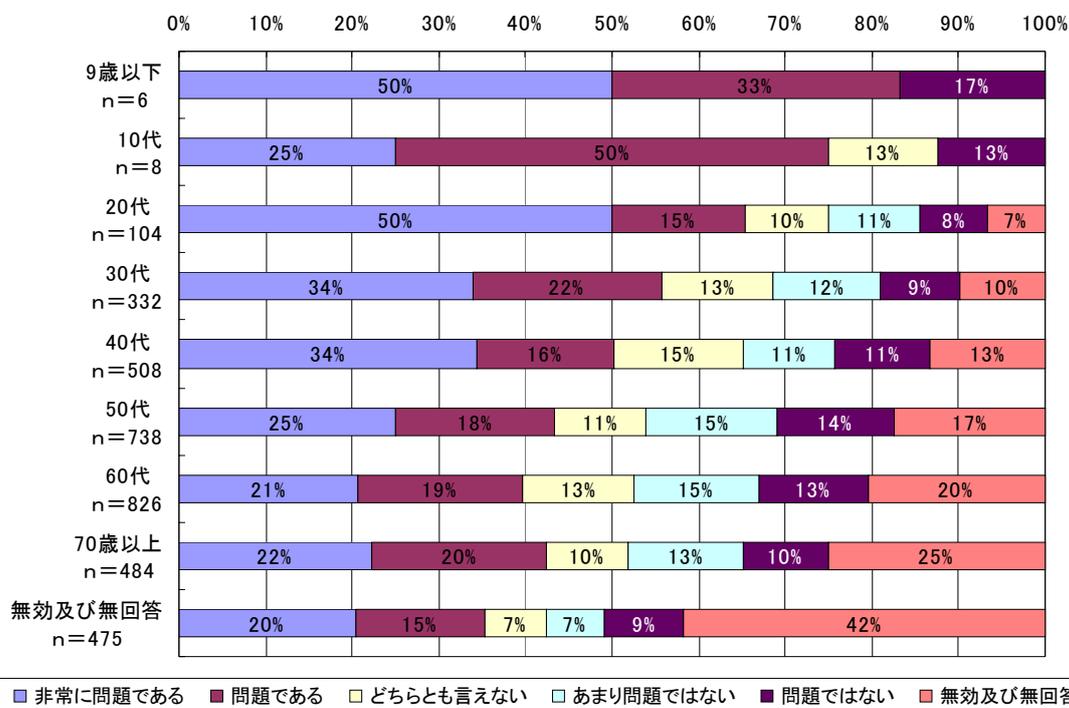


■ 非常に問題である ■ 問題である □ どちらとも言えない □ あまり問題ではない ■ 問題ではない ■ 無効及び無回答

	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
羽鳥駅 n=985	256	206	112	176	180	55
石岡駅 n=867	284	192	133	103	95	60
高浜駅 n=541	180	115	61	87	44	54
水戸駅 n=5	2	0	1	0	2	0
土浦駅 n=9	1	3	2	1	2	0
旧鹿島鉄道駅 n=47	8	13	8	3	6	9
無効及び無回答 n=1,027	174	106	77	62	62	546

② 年齢別における「問2 駅まで行く交通手段がない」【クロス集計】

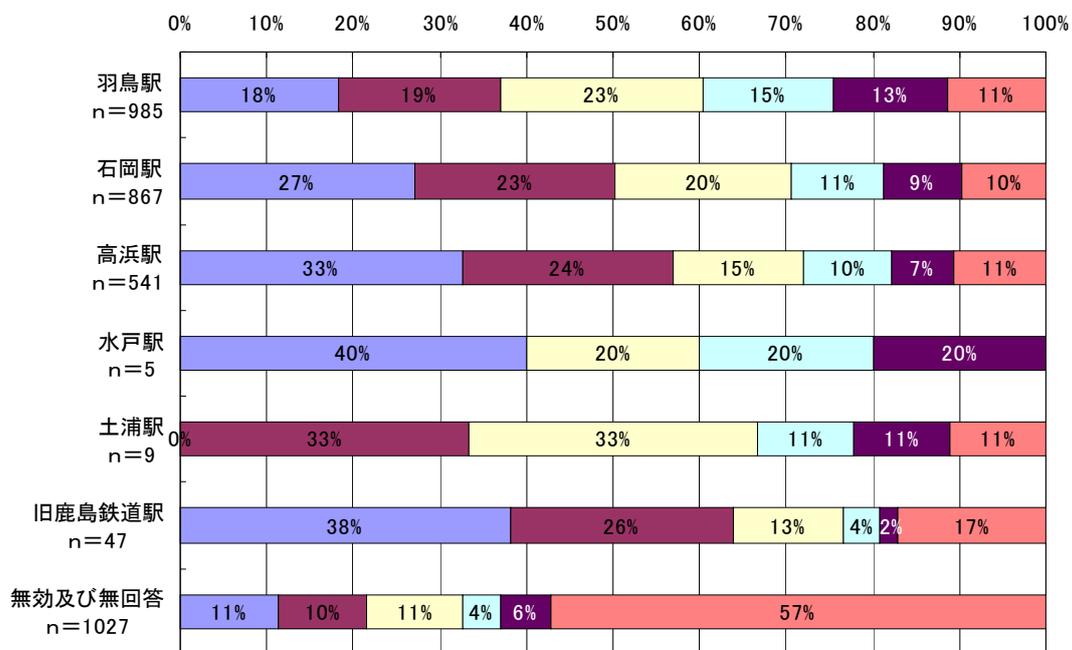
2-3-4(2)の問2について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「20代」から「40代」で約5割を超す傾向を示す結果となった。



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
9歳以下 n=6	3	2	0	0	1	0
10代 n=8	2	4	1	0	1	0
20代 n=104	52	16	10	11	8	7
30代 n=332	113	72	43	41	30	33
40代 n=508	175	80	76	54	55	68
50代 n=738	185	135	78	111	100	129
60代 n=826	170	158	106	120	104	168
70歳以上 n=484	108	97	46	64	48	121
無効及び無回答 n=475	97	71	34	31	44	198

③ 利用駅別における「問6 電車とバスの乗り継ぎが不便」【クロス集計】

2-3-4(2)の問6について利用駅別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「石岡駅」と「高浜駅」において約5割が問題であると示す結果となった。

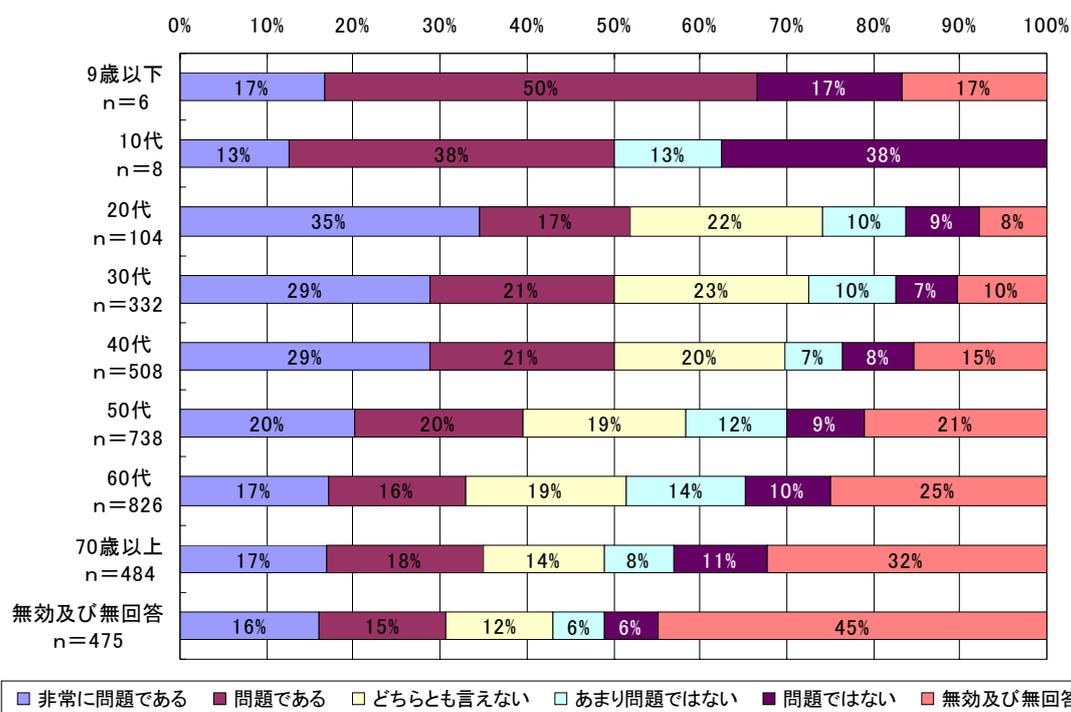


■ 非常に問題である ■ 問題である □ どちらとも言えない □ あまり問題ではない ■ 問題ではない ■ 無効及び無回答

	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
羽鳥駅 n=985	181	183	231	148	130	112
石岡駅 n=867	234	202	176	93	77	85
高浜駅 n=541	177	131	81	56	38	58
水戸駅 n=5	2	0	1	1	1	0
土浦駅 n=9	0	3	3	1	1	1
旧鹿島鉄道駅 n=47	18	12	6	2	1	8
無効及び無回答 n=1,027	117	103	116	44	60	587

④ 年齢別における「問6 電車とバスの乗り継ぎが不便」【クロス集計】

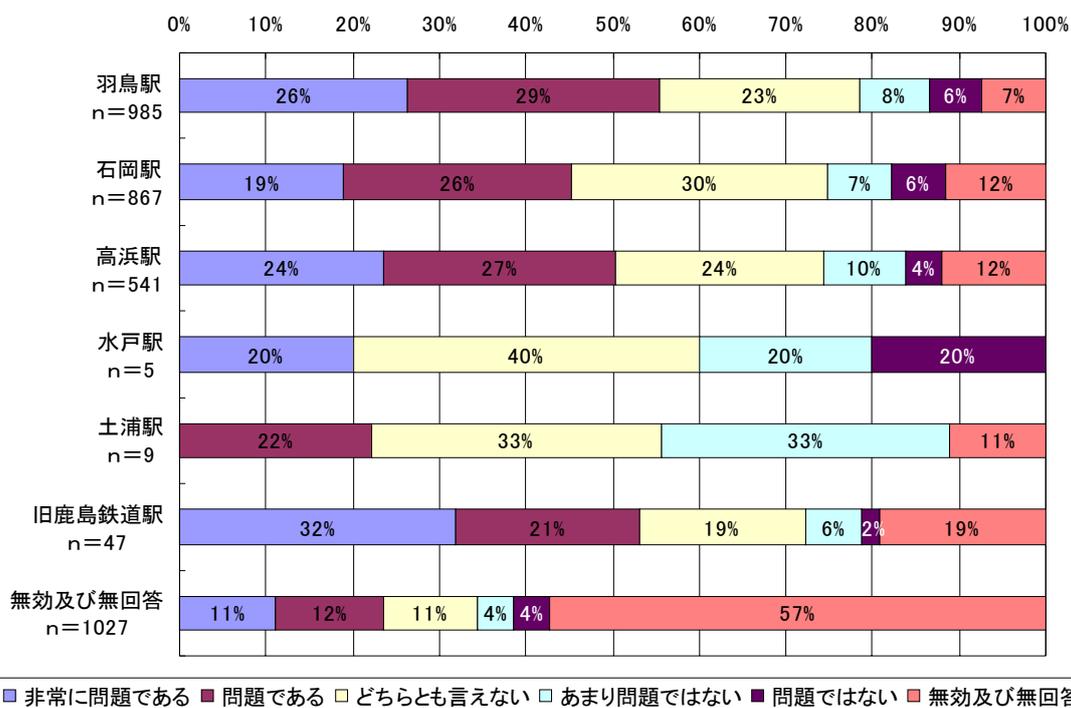
2-3-4(2)の問2について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「20代」から「40代」で約5割を超す傾向を示す結果となった。



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
9歳以下 n=6	1	3	0	0	1	1
10代 n=8	1	3	0	1	3	0
20代 n=104	36	18	23	10	9	8
30代 n=332	96	70	75	33	24	34
40代 n=508	147	107	100	34	42	78
50代 n=738	148	145	138	86	66	155
60代 n=826	142	130	153	113	82	206
70歳以上 n=484	82	88	67	39	52	156
無効及び無回答 n=475	76	70	58	29	29	213

⑤ 利用駅別における「問9 高齢者や障害者が駅を利用しにくい」【クロス集計】

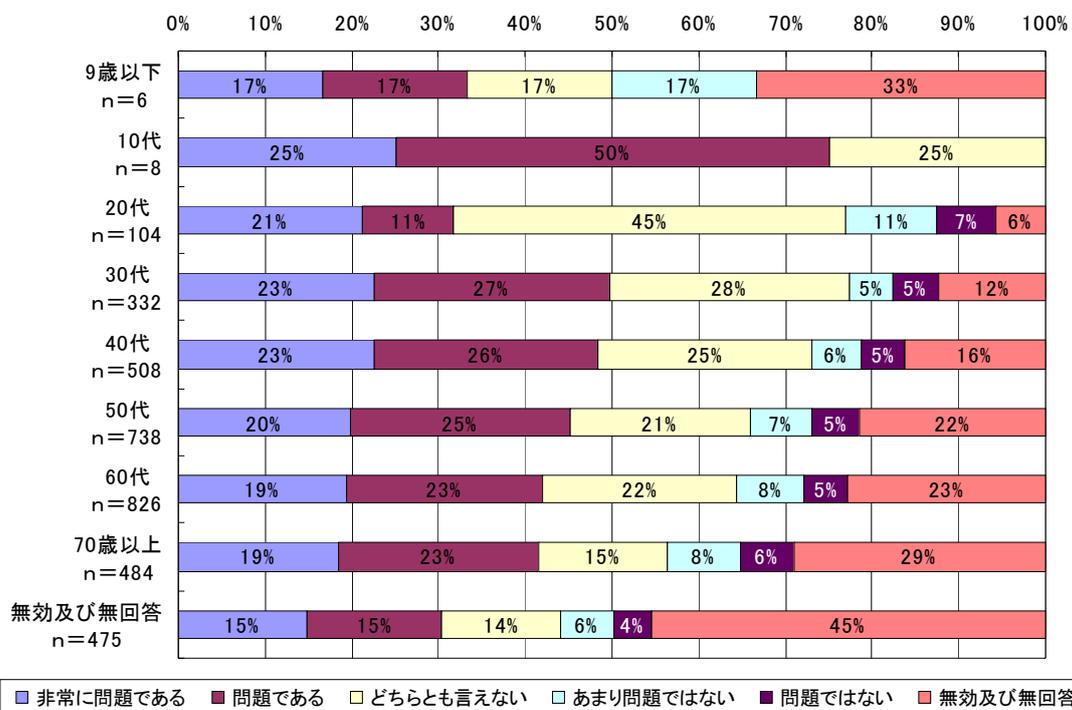
2-3-4(2)の問9について利用駅別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「羽鳥駅」、「石岡駅」、「高浜駅」においては、単純集計とほぼ同様の傾向が見られた。



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
羽鳥駅 n=985	260	285	228	79	61	72
石岡駅 n=867	165	227	257	64	54	100
高浜駅 n=541	128	144	130	52	22	65
水戸駅 n=5	1	0	2	1	1	0
土浦駅 n=9	0	2	3	3	0	1
旧鹿島鉄道駅 n=47	15	10	9	3	1	9
無効及び無回答 n=1,027	114	127	112	44	42	588

⑥ 年齢別における「問9 高齢者や障害者が駅を利用しにくい」【クロス集計】

2-3-4(2)の問9について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「30代」から「70歳以上」においては、単純集計とほぼ同様の傾向が見られた。



問9	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
9歳以下 n=6	1	1	1	1	0	2
10代 n=8	2	4	2	0	0	0
20代 n=104	22	11	47	11	7	6
30代 n=332	75	90	92	17	17	41
40代 n=508	115	131	125	29	26	82
50代 n=738	146	188	153	53	39	159
60代 n=826	161	186	184	64	42	189
70歳以上 n=484	90	111	72	41	30	140
無効及び無回答 n=475	71	73	65	30	20	216

2-3-5 最寄りのバス交通に関する問題点について

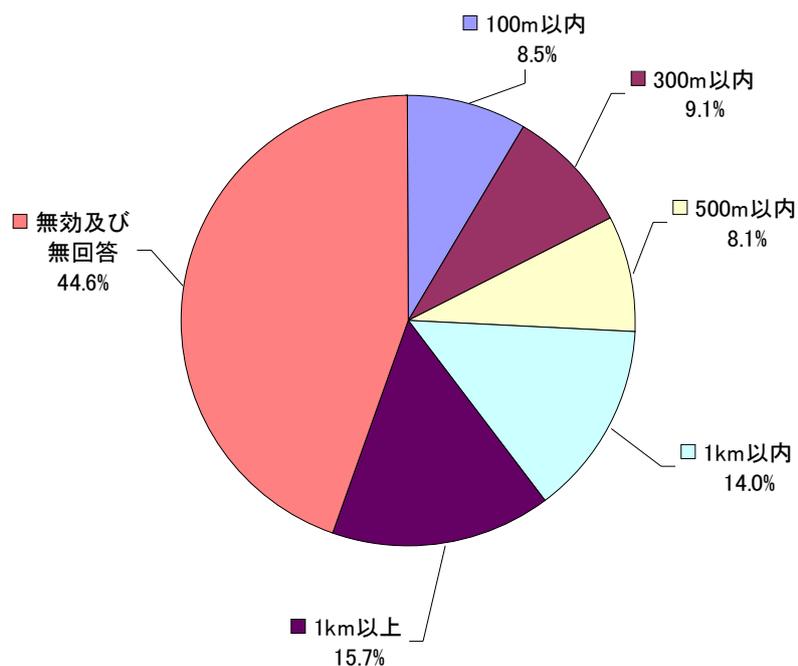
◆ 設問項目

◆ 最寄りのバス停まで、距離はどのくらいですか。		約 (_____) m				
あなたが感じている小美玉市内における バス交通に関する問題点の程度	非常 に問 題 で あ る	問 題 で あ る	ど ち ら と も 言 え な い	あ ま り 問 題 で は な い	問 題 で な い	
1. バスの便数が少ない	5	4	3	2	1	
2. バスの路線が少ない	5	4	3	2	1	
3. バスの運賃が高い	5	4	3	2	1	
4. 到着が遅れるなど、時刻が不正確である	5	4	3	2	1	
5. バス停が少ない（バス停の間隔があいている）	5	4	3	2	1	
6. バスの時刻や運賃、路線などがわかりにくい	5	4	3	2	1	
7. 始発バスの時刻が遅い・最終バスの時刻が早い	5	4	3	2	1	
8. 高齢者や障害者が乗り降りしにくい	5	4	3	2	1	
9. バスの運転手や係員の案内が不親切である	5	4	3	2	1	
10. バスを待つ休憩施設（ベンチ等）がない	5	4	3	2	1	

(1) 最寄りのバス停までの距離

最寄りのバス停までの距離では、「1km 以上」が最も多く 15.7%であった。続いて「1km 以内」で500m以上が全体の約3割を占める結果となった。また、「無効及び無回答」が全体の約5割を占めており、バス交通を利用したことのない、または利用できない割合が高いと考えられる。

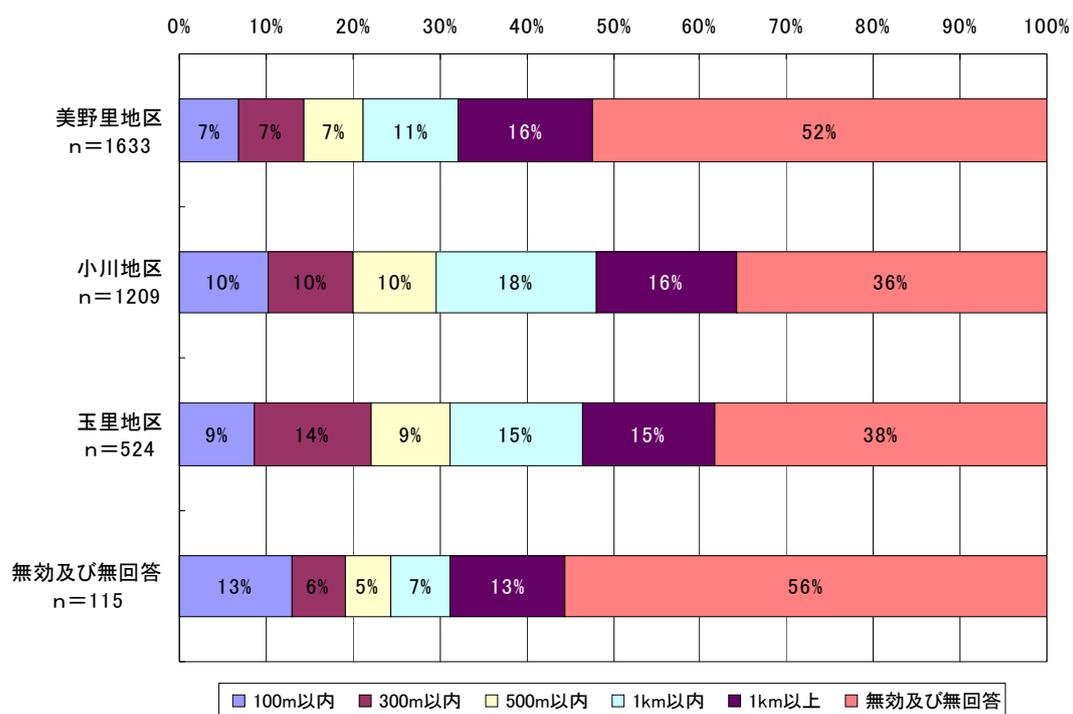
n=3481



100m 以内	297
300m 以内	316
500m 以内	282
1km 以内	487
1km 以上	546
無効及び無回答	1,553

① 地区別におけるバス停までの距離【クロス集計】

2-3-5(1)について利用駅別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、3地区において大きな傾向の差異は見られない。また、単純集計の比率とほぼ同様であることがいえる。

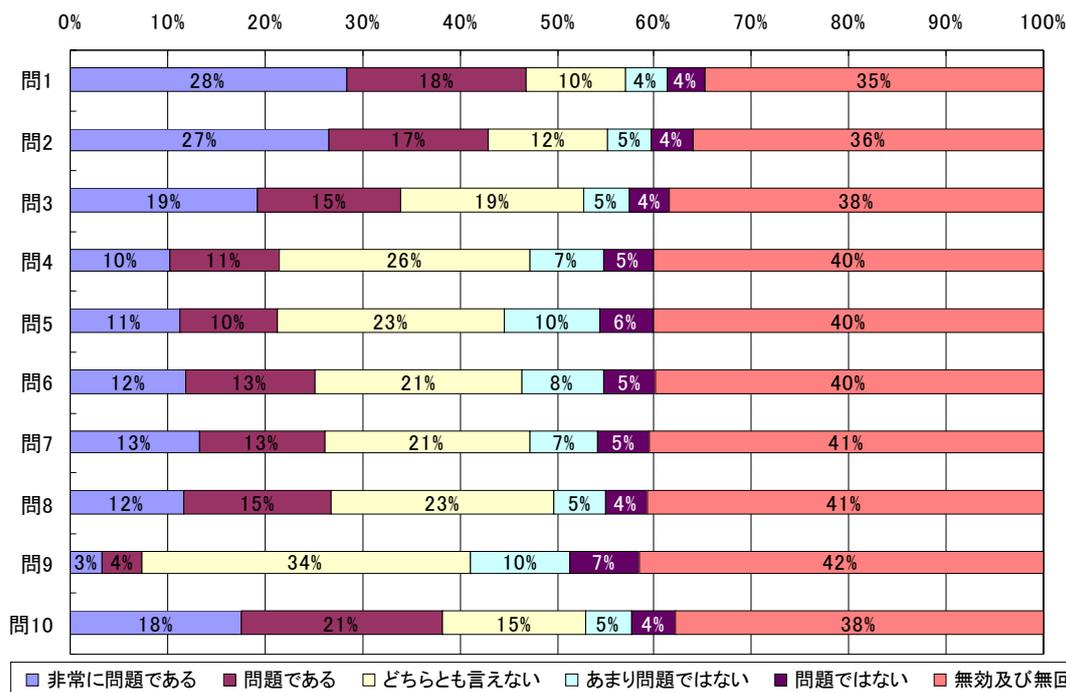


	100m 以内	300m 以内	500m 以内	1km 以内	1km 以上	無効及び無回答
美野里地区 n=1,633	112	122	112	177	254	856
小川地区 n=1,209	125	116	116	223	197	432
玉里地区 n=524	45	71	48	79	80	201
無効及び無回答 n=115	15	7	6	8	15	64

(2) バス交通に関する問題点の程度

バス交通に関する問題点の程度では、「問1 バスの便数が少ない」、「問2 バスの路線が少ない」、「問3 バスの運賃が高い」、「問10 バスを待つ休憩施設(ベンチ等)がない」の設問項目が「非常に問題である」または「問題である」の割合が全体の約3～5割を占める結果となった。

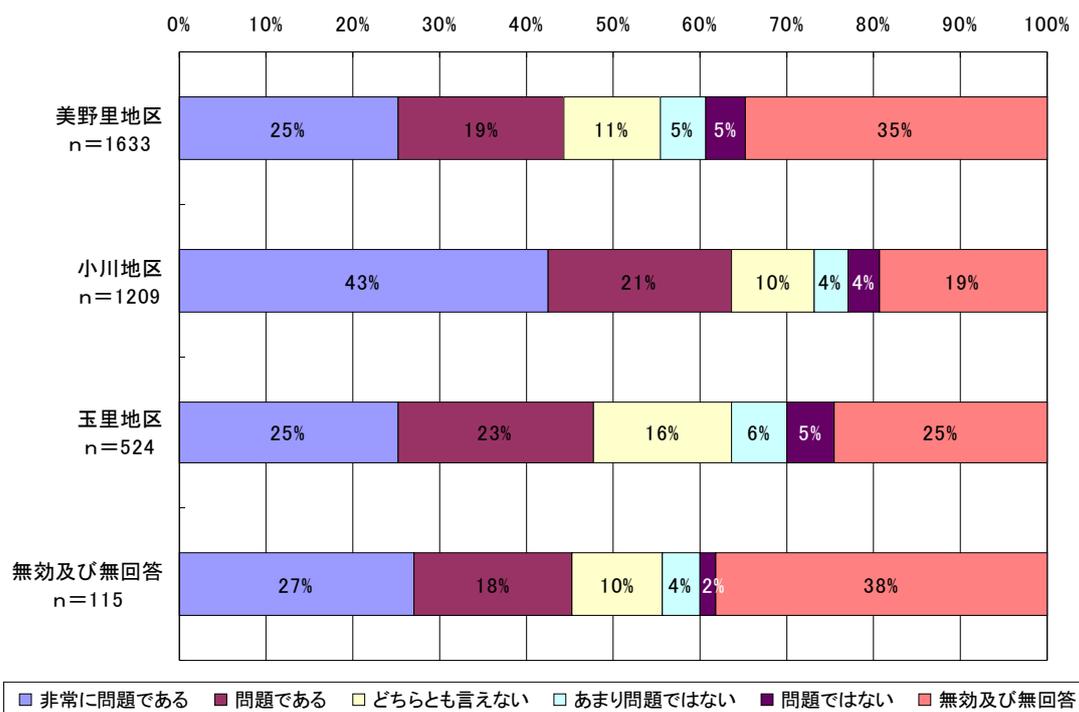
n=3481



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
問1	1,089	707	393	169	148	1,335
問2	1,018	634	470	174	163	1,382
問3	742	563	723	179	160	1,474
問4	395	427	996	284	199	1,540
問5	429	386	898	378	214	1,536
問6	457	513	816	318	202	1,535
問7	512	495	807	267	204	1,556
問8	447	580	885	204	165	1,560
問9	122	161	1,297	392	272	1,597
問10	677	795	563	183	168	1,455

① 地区別における「問1 バスの便数が少ない」【クロス集計】

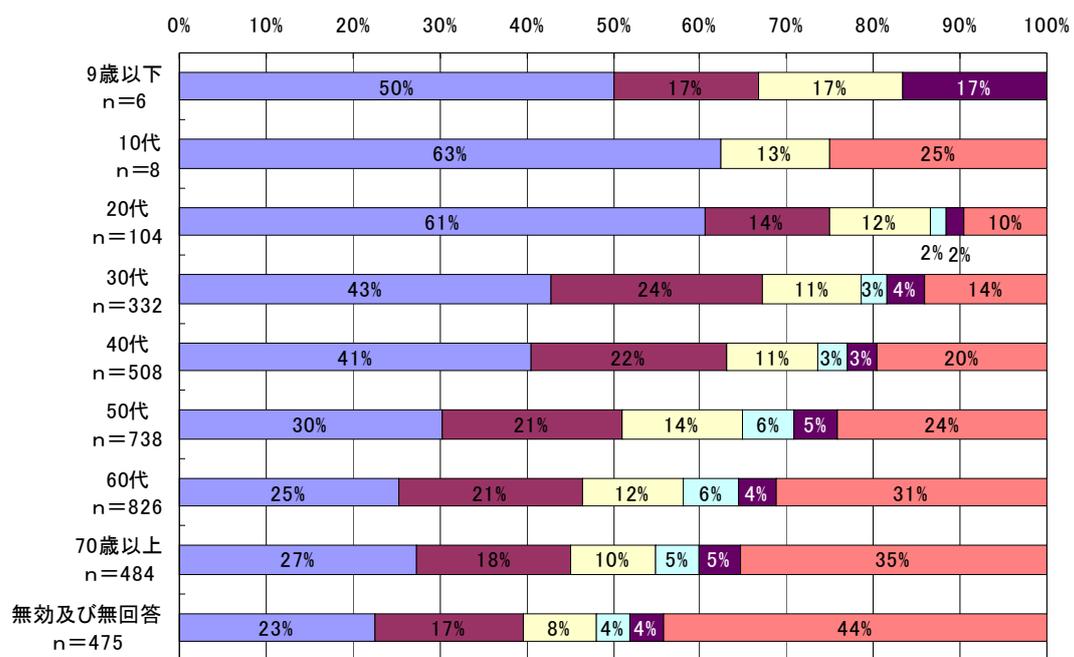
2-3-5(2)の問1について地区別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「小川地区」のみが約6割と高い割合を示す結果となった。小川地区においては他の地区に比べてバス交通によるサービスの充実を求めている地区と考えられる。



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
美野里地区 n=1,633	412	313	181	84	74	569
小川地区 n=1,209	514	255	117	46	44	233
玉里地区 n=524	132	118	83	34	28	129
無効及び無回答 n=115	31	21	12	5	2	44

② 年齢別における「問1 バスの便数が少ない」【クロス集計】

2-3-4(2)の問1について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「20代」から「40代」において、約6割を超す傾向を示す結果となったことから、バス交通への関心度が高い世代と考えられる。

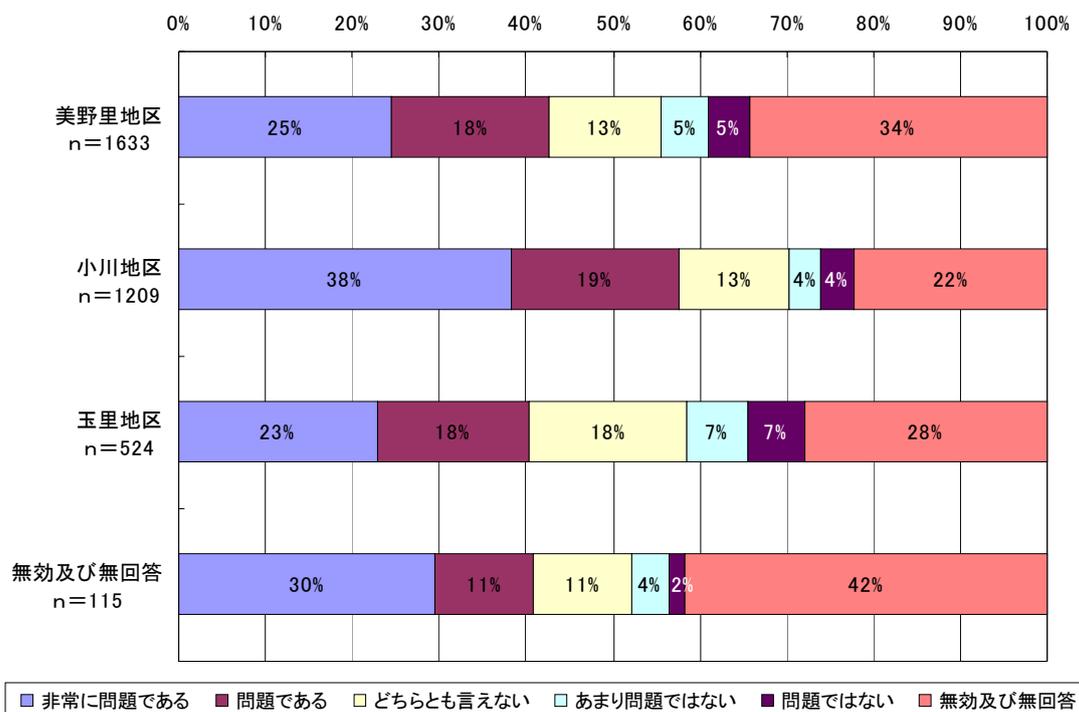


■ 非常に問題である ■ 問題である □ どちらとも言えない □ あまり問題ではない ■ 問題ではない ■ 無効及び無回答

	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
9歳以下 n=6	3	1	1	0	1	0
10代 n=8	5	0	1	0	0	2
20代 n=104	63	15	12	2	2	10
30代 n=332	142	81	38	10	14	47
40代 n=508	206	114	54	17	17	100
50代 n=738	223	153	103	44	37	178
60代 n=826	208	176	96	53	36	257
70歳以上 n=484	132	86	48	24	23	171
無効及び無回答 n=475	107	81	40	19	18	210

③ 地区別における「問2 バスの路線が少ない」【クロス集計】

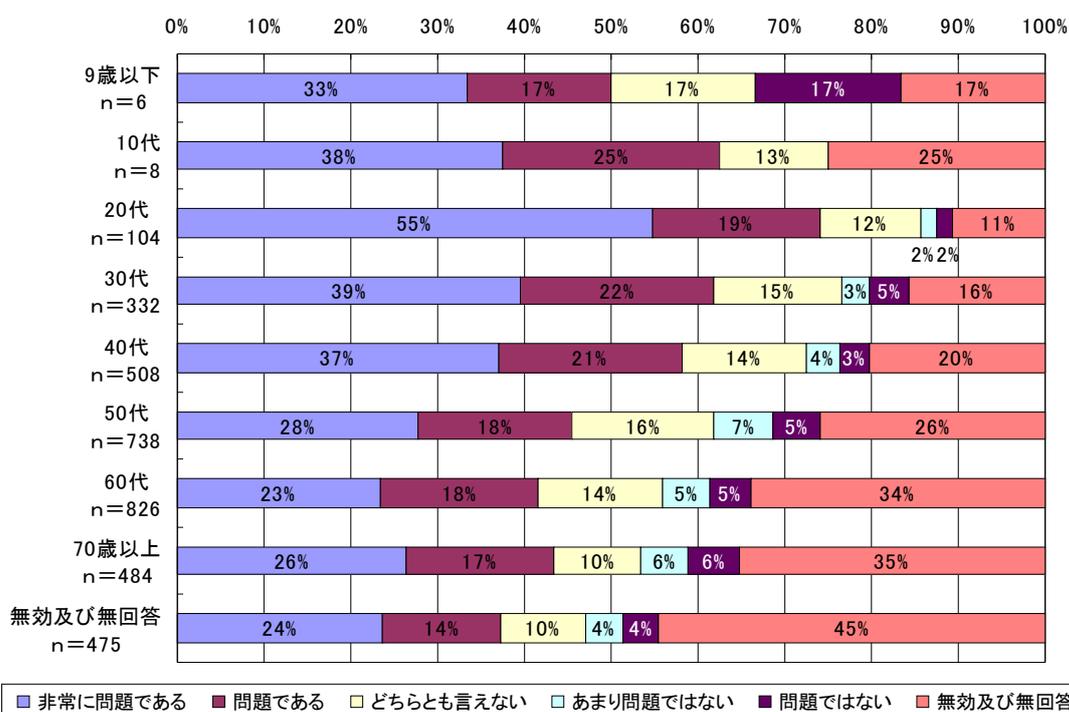
2-3-5(2)の問2について地区別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「小川地区」のみが約6割と高い割合を示す結果となった。小川地区においては他の地区に比べてバス交通によるサービスの充実を求めている地区と考えられる。



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
美野里地区 n=1,633	401	297	208	89	78	560
小川地区 n=1,209	463	232	154	44	48	268
玉里地区 n=524	120	92	95	36	35	146
無効及び無回答 n=115	34	13	13	5	2	48

④ 年齢別における「問2 バスの路線が少ない」【クロス集計】

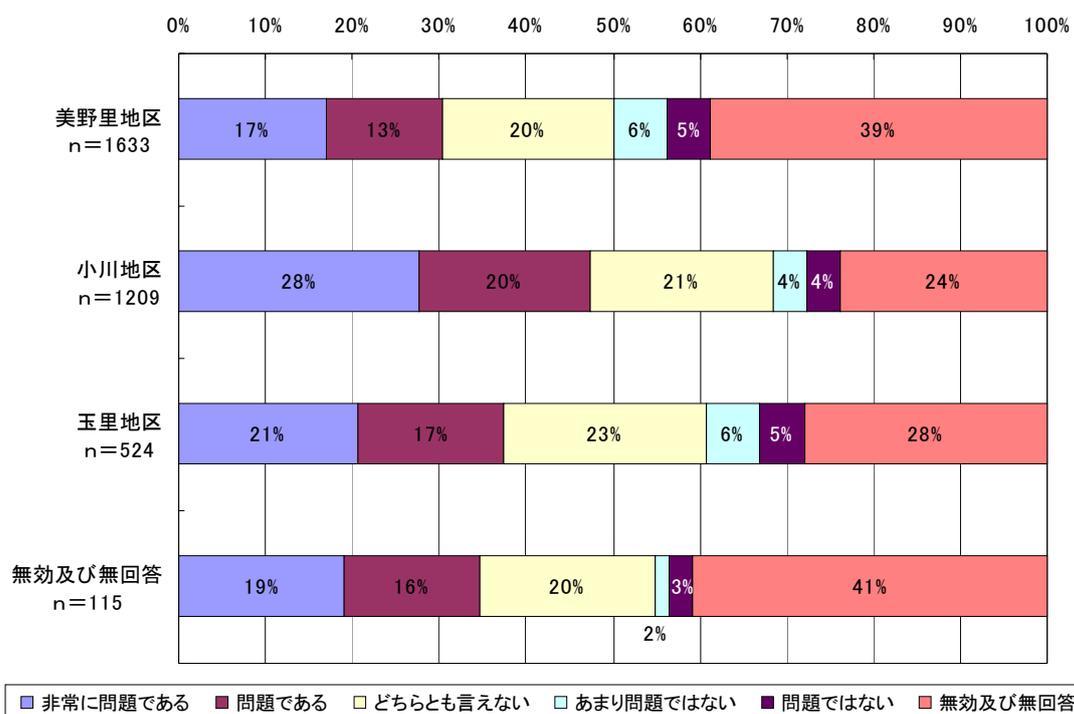
2-3-4(2)の問2について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「20代」から「40代」において、約6割を超す傾向を示す結果となったことから、バス交通への関心度が高い世代と考えられる。



問2	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
9歳以下 n=6	2	1	1	0	1	1
10代 n=8	3	2	1	0	0	2
20代 n=104	57	20	12	2	2	11
30代 n=332	131	74	49	11	15	52
40代 n=508	188	107	73	20	17	103
50代 n=738	204	132	121	50	40	191
60代 n=826	193	151	118	44	41	279
70歳以上 n=484	128	82	48	27	28	171
無効及び無回答 n=475	112	65	47	20	19	212

⑤ 地区別における「問3 バスの運賃が高い」【クロス集計】

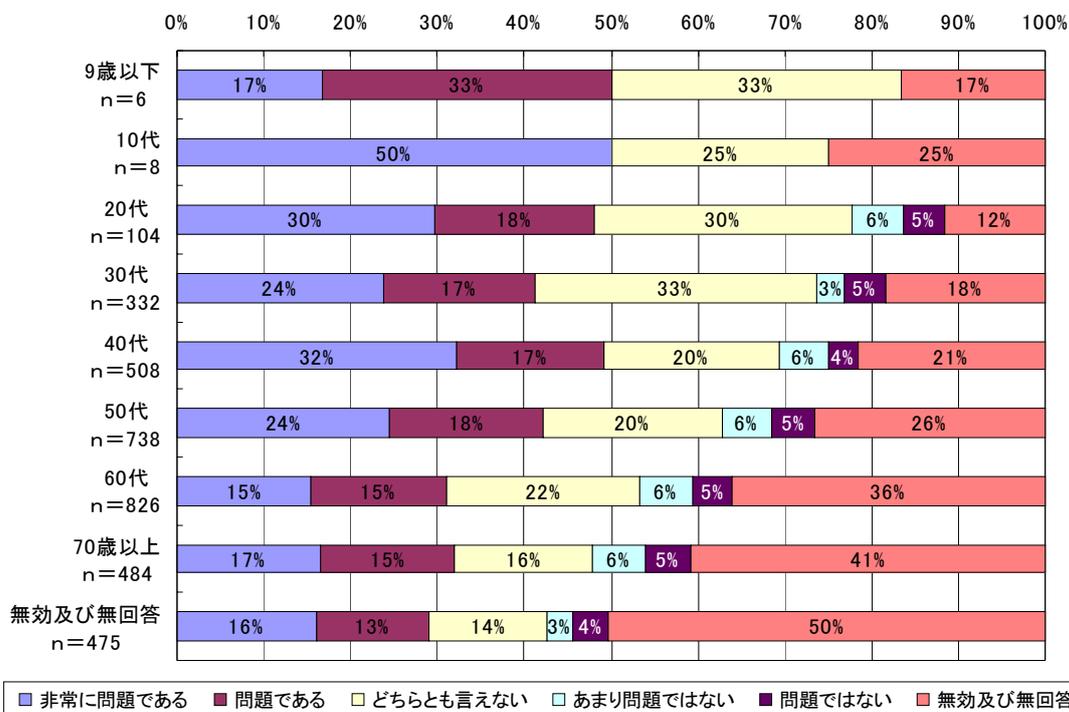
2-3-5(2)の問3について地区別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「小川地区」のみが約5割と高い割合を示す結果となった。小川地区からバス交通を利用する場合、他の地区より運賃が高くなってしまふことが考えられる。



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
美野里地区 n=1,633	278	217	324	99	82	633
小川地区 n=1,209	334	240	253	47	47	288
玉里地区 n=524	108	88	123	31	28	146
無効及び無回答 n=115	22	18	23	2	3	47

⑥ 年齢別における「問3 バスの運賃が高い」【クロス集計】

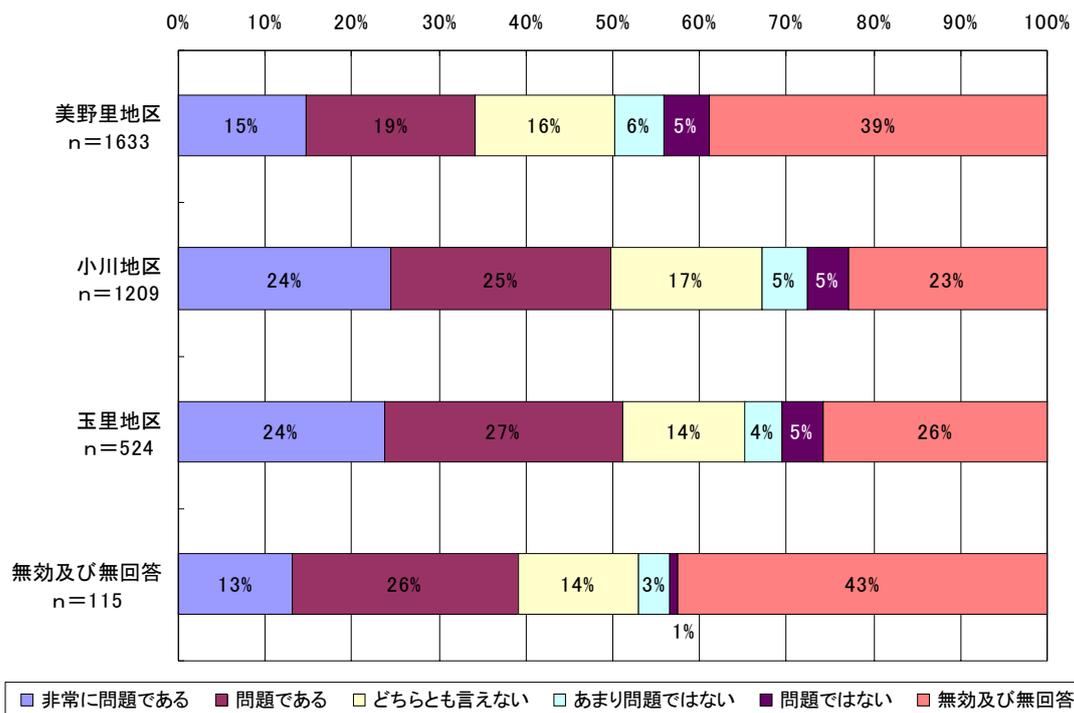
2-3-4(2)の問3について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「20代」から「50代」において、約4割を超す傾向を示す結果となった。



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
9歳以下 n=6	1	2	2	0	0	1
10代 n=8	4	0	2	0	0	2
20代 n=104	31	19	31	6	5	12
30代 n=332	79	58	108	10	16	61
40代 n=508	163	87	103	28	18	109
50代 n=738	180	132	151	42	38	195
60代 n=826	128	128	184	51	38	297
70歳以上 n=484	80	75	77	29	25	198
無効及び無回答 n=475	76	62	65	13	20	239

⑦ 地区別における「問 10 バスを待つ休憩施設(ベンチ等)がない」【クロス集計】

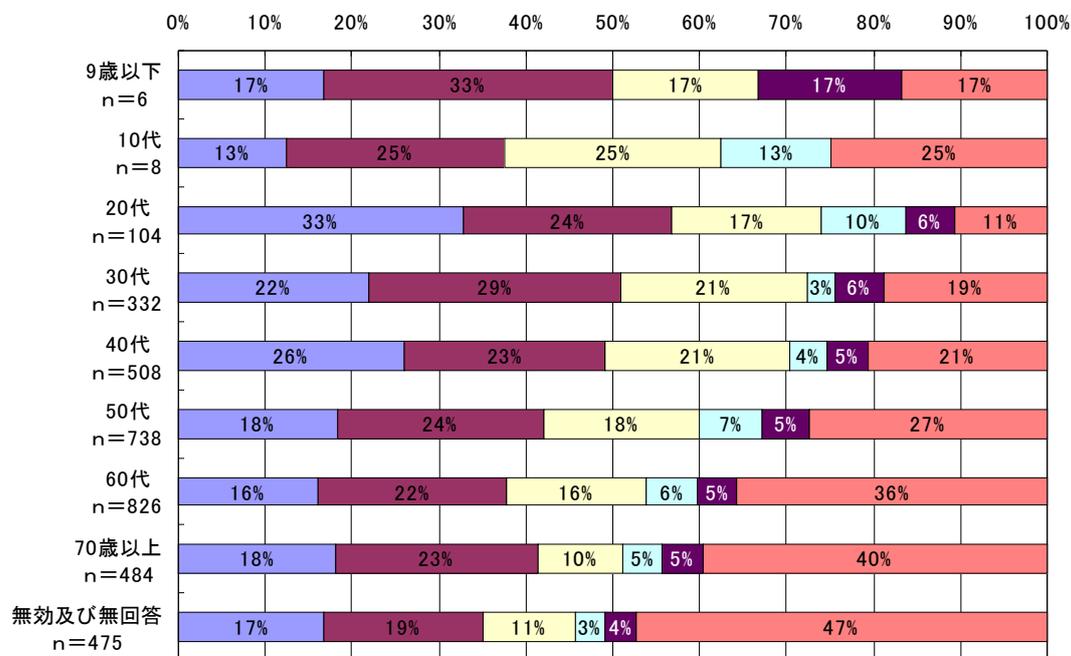
2-3-5(2)の問 10 について地区別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「小川地区」と「玉里地区」については単純集計とほぼ同等の割合を示す結果となった。「美野里地区」については他の地区に比べ若干問題の程度が低い傾向となっている。



	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
美野里地区 n=1,633	241	316	263	94	84	635
小川地区 n=1,209	296	306	211	62	58	276
玉里地区 n=524	125	143	73	23	25	135
無効及び無回答 n=115	15	30	16	4	1	49

⑧ 年齢別における「問10 バスを待つ休憩施設(ベンチ等)がない」【クロス集計】

2-3-5(2)の問10について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「20代」から「40代」において、約5割を超す傾向を示す結果となった。



■ 非常に問題である ■ 問題である □ どちらとも言えない □ あまり問題ではない ■ 問題ではない ■ 無効及び無回答

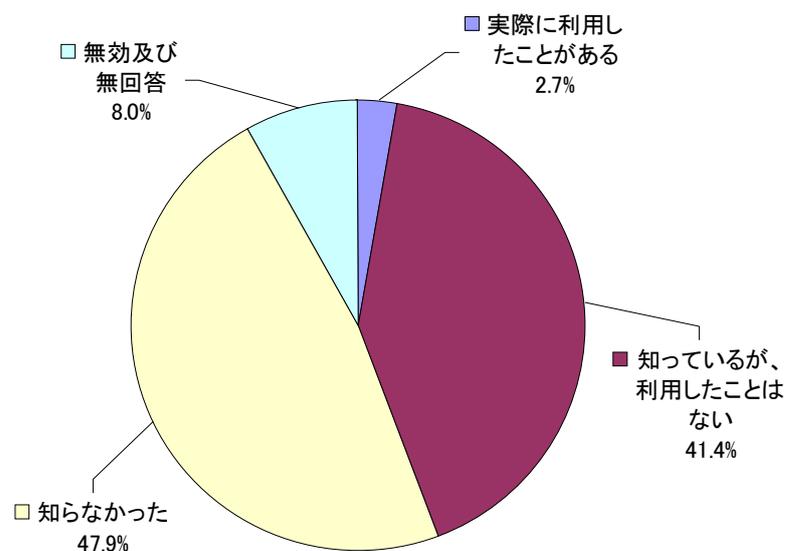
問10	非常に問題である	問題である	どちらとも言えない	あまり問題ではない	問題ではない	無効及び無回答
9歳以下 n=6	1	2	1	0	1	1
10代 n=8	1	2	2	1	0	2
20代 n=104	34	25	18	10	6	11
30代 n=332	73	96	71	11	19	62
40代 n=508	132	117	108	22	24	105
50代 n=738	136	174	133	53	40	202
60代 n=826	133	179	133	48	38	295
70歳以上 n=484	88	112	47	22	23	192
無効及び無回答 n=475	79	88	50	16	17	225

2-3-6 小美玉市内の新たな公共交通の導入検討について

(1) 市が運行するバスの利用実態及び認知度

市が運行するバスの利用実態及び認知度では、「知らなかった」が最も多く 47.9%であった。「知っているが、利用したことはない」を含めると利用したことのない割合は、全体の約 9 割を占める結果となった。「実際に利用したことがある」については 2.7%にとどまっている。

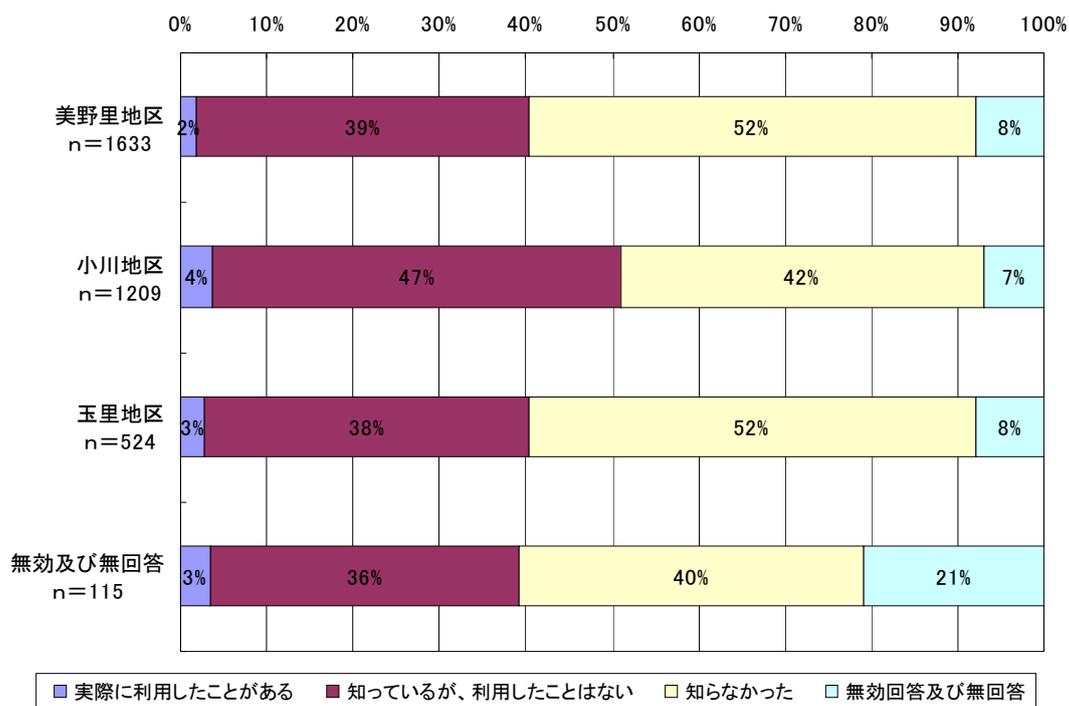
n=3481



実際に利用したことがある	93
知っているが、利用したことはない	1,441
知らなかった	1,668
無効及び無回答	279

① 地区別における利用実態及び認知度【クロス集計】

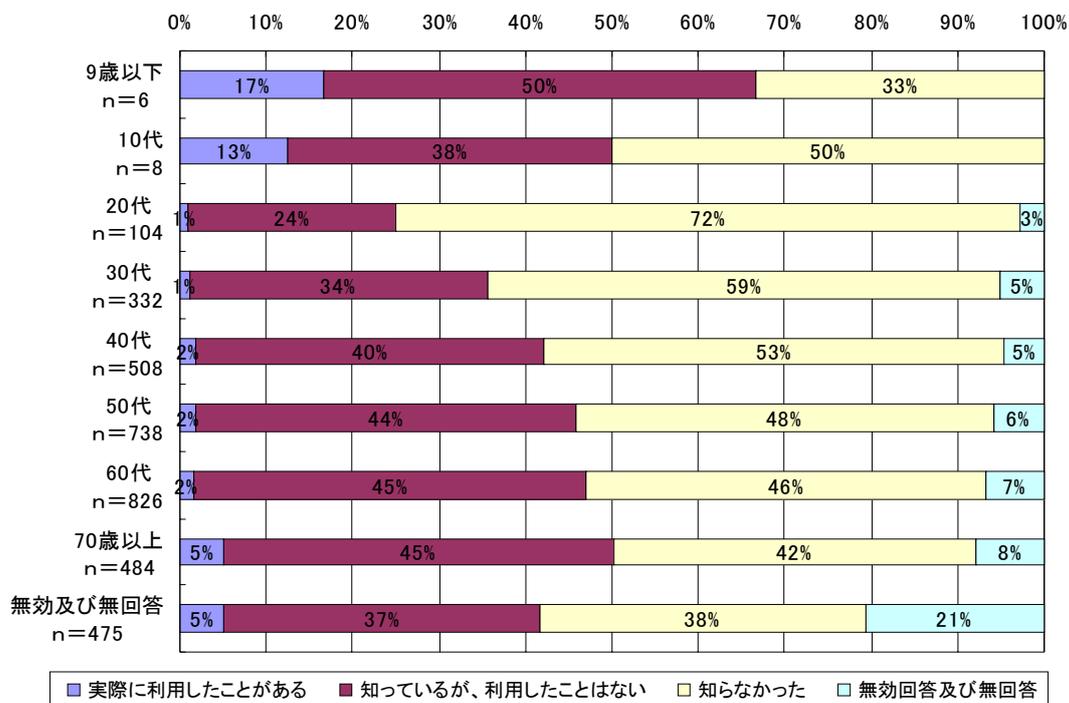
2-3-6(1)について地区別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、3地区において大きな傾向の差異は見られない。また、単純集計の比率とほぼ同等であることがいえる。



	実際にご利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らなかった	無効回答及び無回答
美野里地区 n=1,633	30	630	844	129
小川地区 n=1,209	44	573	507	85
玉里地区 n=524	15	197	271	41
無効及び無回答 n=115	4	41	46	24

② 年齢別における利用実態及び認知度【クロス集計】

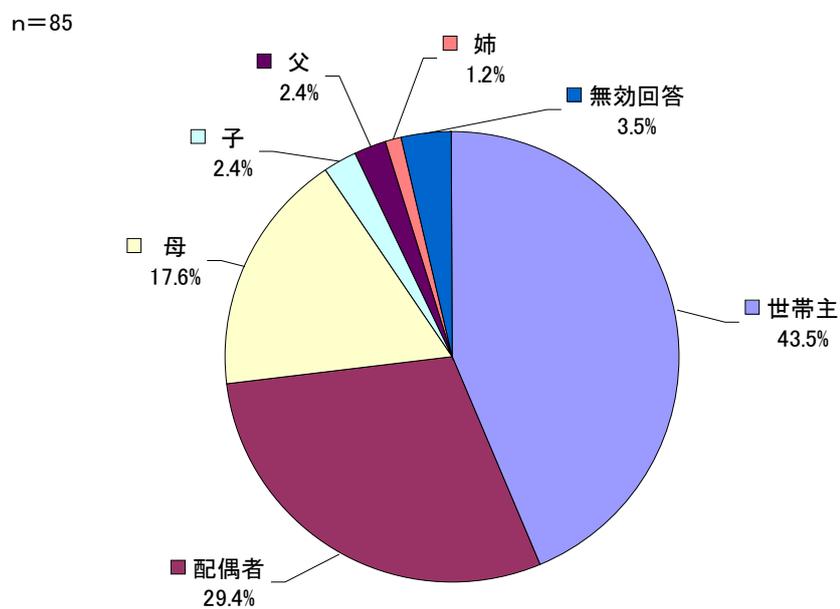
2-3-6(1)について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、「20代」から「40代」において、「知らなかった」が約5割を超す傾向を示す結果となった。



	実際に利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らなかった	無効回答及び無回答
9歳以下 n=6	1	3	2	0
10代 n=8	1	3	4	0
20代 n=104	1	25	75	3
30代 n=332	4	114	197	17
40代 n=508	9	205	270	24
50代 n=738	14	325	356	43
60代 n=826	14	374	382	56
70歳以上 n=484	25	218	203	38
無効及び無回答 n=475	24	174	179	98

(2) 家族の中の利用者

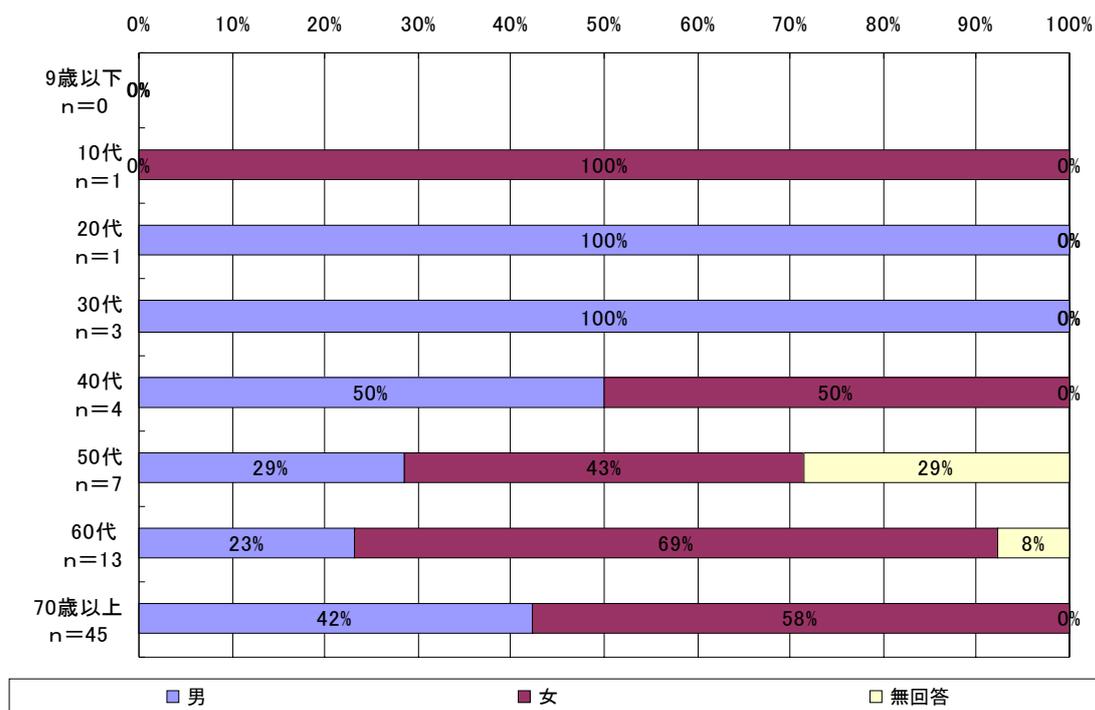
家族の中の利用者では、「世帯主」が最も多く 43.5%であった。続いて「配偶者」、
「母」の順となっている。



世帯主	37
配偶者	25
母	15
子	2
父	2
姉	1
無効回答	3

① 年齢と性別【クロス集計】

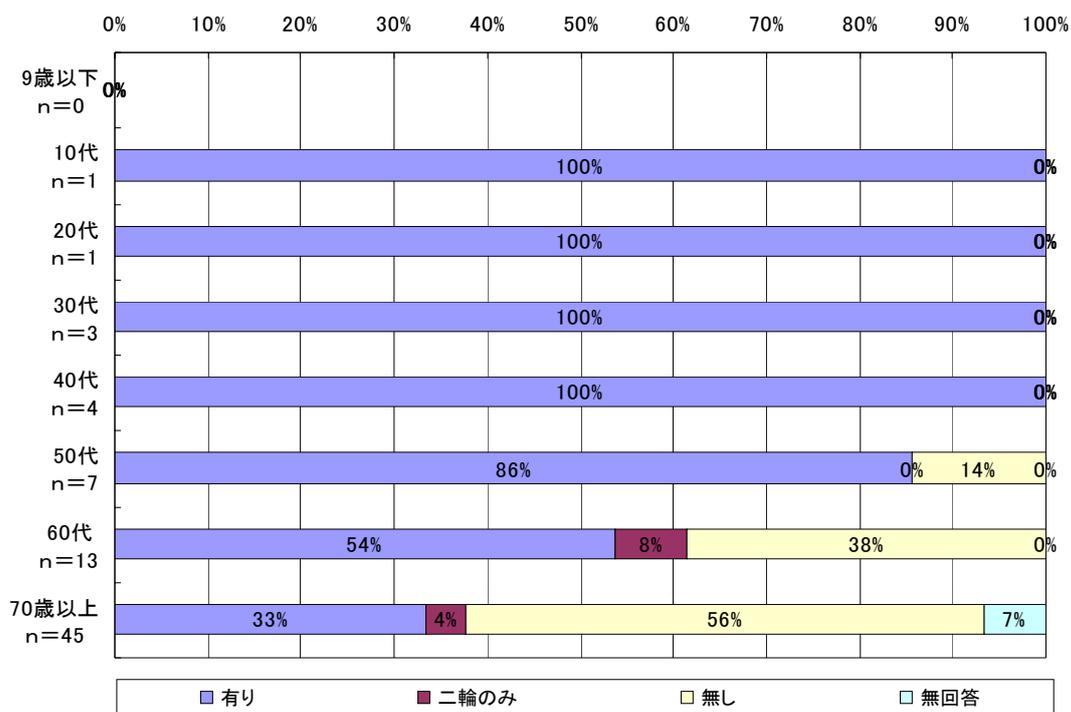
利用者の年齢と性別について集計した結果は以下の図と表に示すとおりである。「70歳以上」の利用者が最も多く45件であった。また、性別での割合は女性が56.9%、男性が38.9%となっている。



	男	女	無回答
9歳以下 n=0	0	0	0
10代 n=1	0	1	0
20代 n=1	1	0	0
30代 n=3	3	0	0
40代 n=4	2	2	0
50代 n=7	2	3	2
60代 n=13	3	9	1
70歳以上 n=45	19	26	0

② 年齢と運転免許証の有無【クロス集計】

利用者の年齢と運転免許証の有無について集計した結果は以下の図と表に示すとおりである。「70歳以上」の利用者で運転免許証を持っていない割合が約6割と高い傾向となっている。

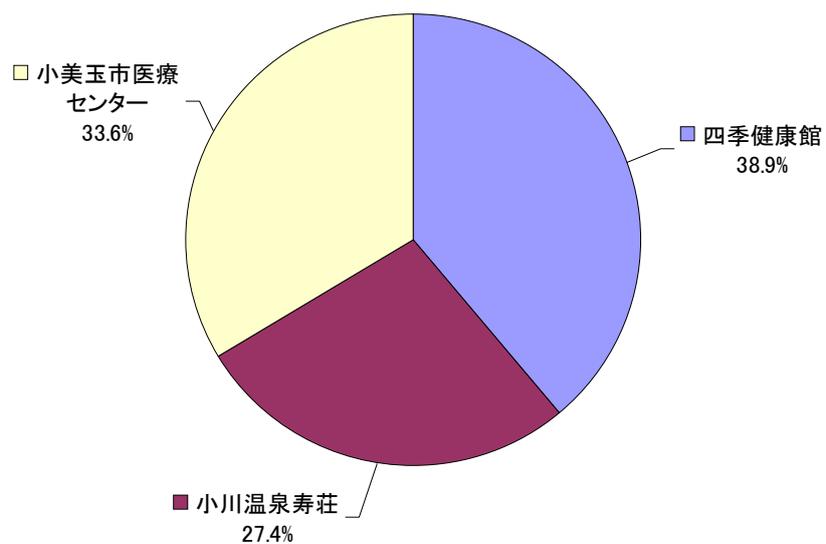


	有り	二輪のみ	無し	無回答
9歳以下 n=0	0	0	0	0
10代 n=1	1	0	0	0
20代 n=1	1	0	0	0
30代 n=3	3	0	0	0
40代 n=4	4	0	0	0
50代 n=7	6	0	1	0
60代 n=13	7	1	5	0
70歳以上 n=45	15	2	25	3

(3) 利用目的地

市で運行するバスの利用目的地では、3つの目的地において、ほぼ3割前後で推移する結果となった。

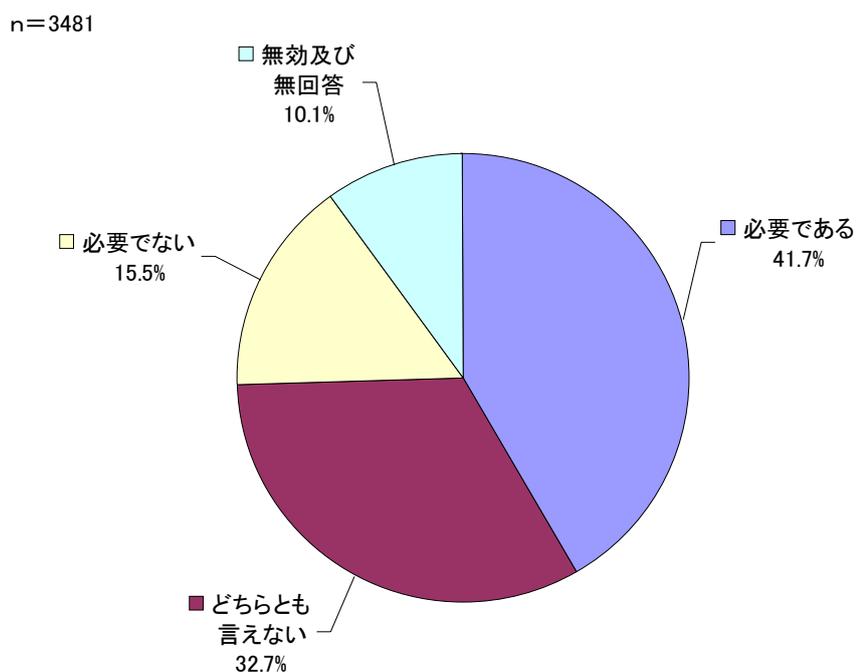
n=113



四季健康館	44
小川温泉寿荘	31
小美玉市医療センター	38

(4) 新たな公共交通システムの必要性

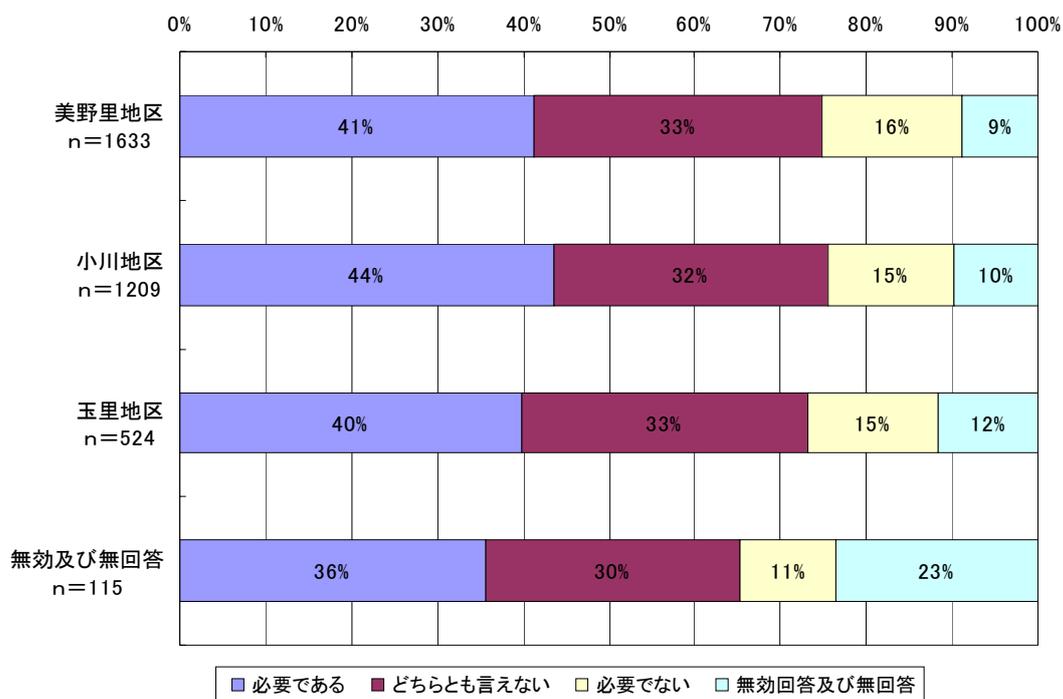
新たな公共交通システムの必要性では、「必要である」が最も多く 41.7%であった。続いて「どちらとも言えない」、「必要でない」の順となっている。今後、整備を進めて行く場合、十分な利用ニーズを探る必要性があると考えられる。



必要である	1,451
どちらとも言えない	1,140
必要でない	538
無効及び無回答	352

① 地区別における新たな公共交通の必要性【クロス集計】

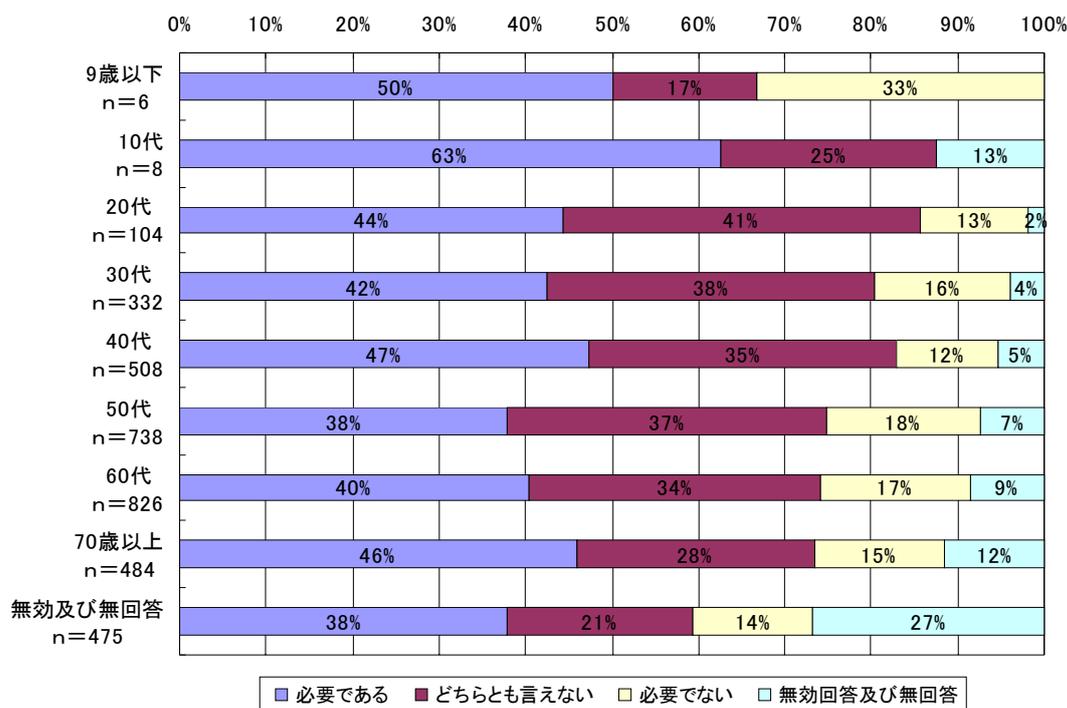
2-3-6(4)について地区別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、3地区において大きな傾向の差異は見られない。また、単純集計の比率とほぼ同等であることがいえる。



	必要である	どちらとも言えない	必要でない	無効回答及び無回答
美野里地区 n=1,633	673	547	268	145
小川地区 n=1,209	528	384	178	119
玉里地区 n=524	209	175	79	61
無効及び無回答 n=115	41	34	13	27

② 年齢別における新たな公共交通の必要性【クロス集計】

2-3-6(4)について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、各世代において大きな傾向の差異は見られない。また、単純集計の比率とほぼ同等であることがいえる。

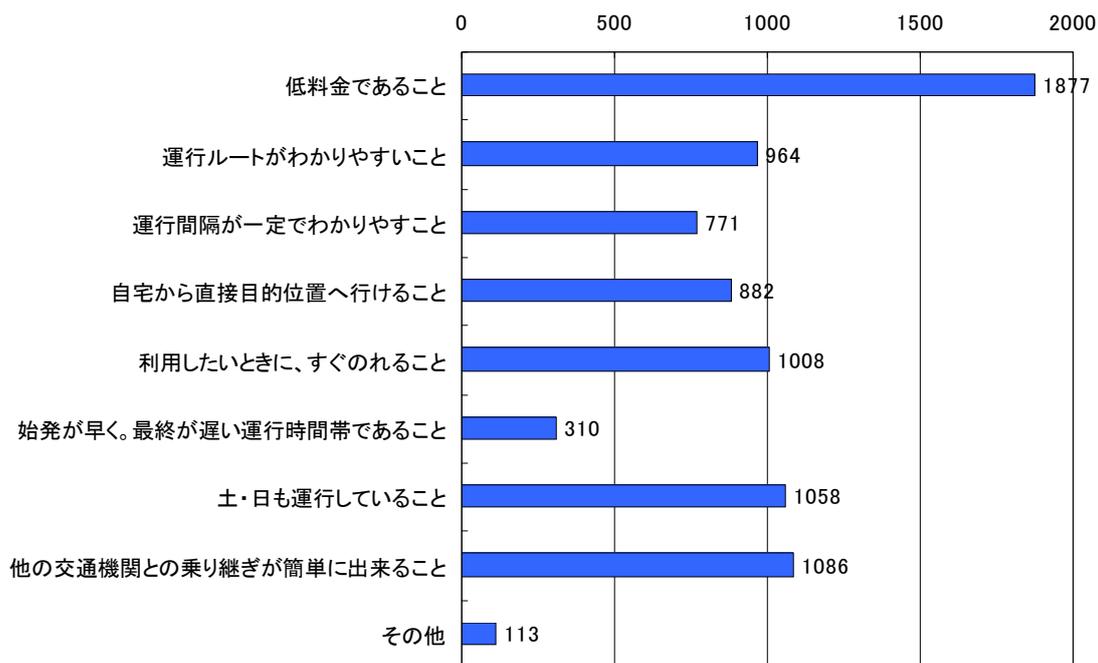


	必要である	どちらとも言えない	必要でない	無効回答及び無回答
9歳以下 n=6	3	1	2	0
10代 n=8	5	2	0	1
20代 n=104	46	43	13	2
30代 n=332	141	126	52	13
40代 n=508	241	180	60	27
50代 n=738	280	273	130	55
60代 n=826	333	279	143	71
70歳以上 n=484	222	134	72	56
無効及び無回答 n=475	180	102	66	127

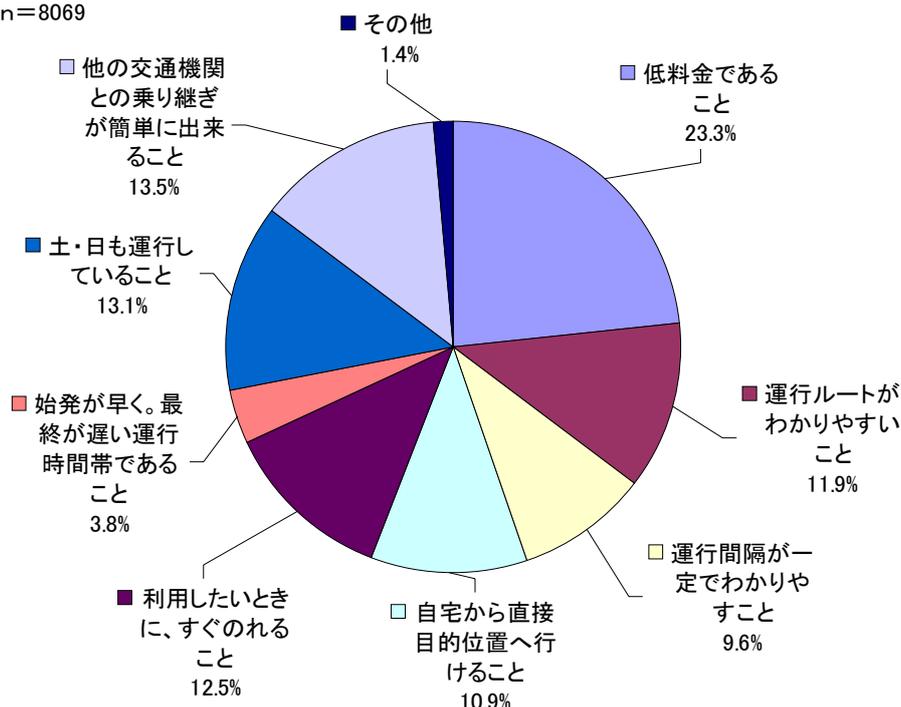
(5) 新たな公共交通の重要なサービス

新たな公共交通の重要なサービスでは、「低料金であること」が最も多く1,877件であった。続いて「他の交通機関との乗り継ぎが簡単に出来ること」、「土・日も運行していること」の順となっている。基本的にはバス交通によるサービスの充実を図ることが重要である傾向が高いと考えられる。

n=8069

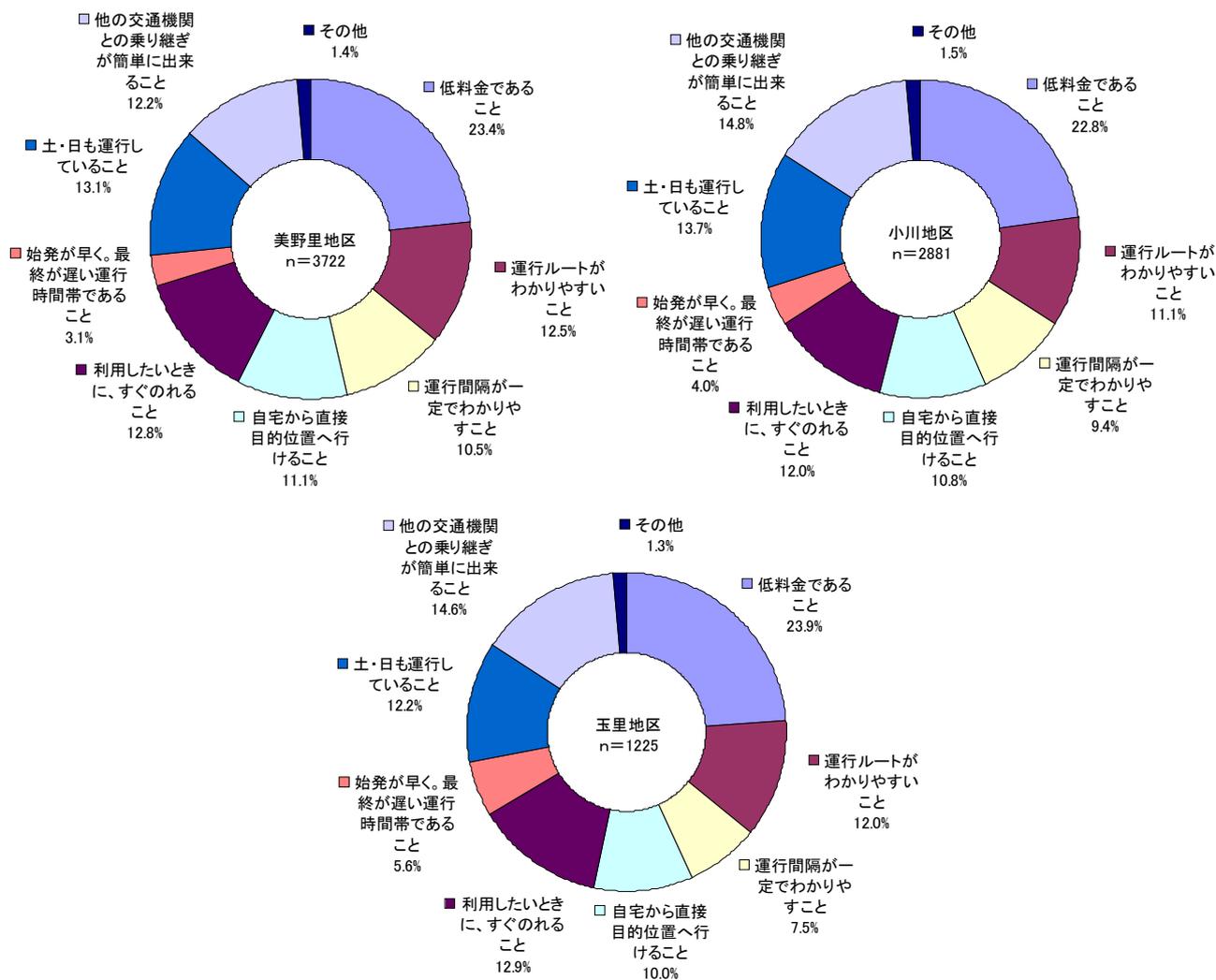


n=8069



① 地区別における重要なサービス【クロス集計】

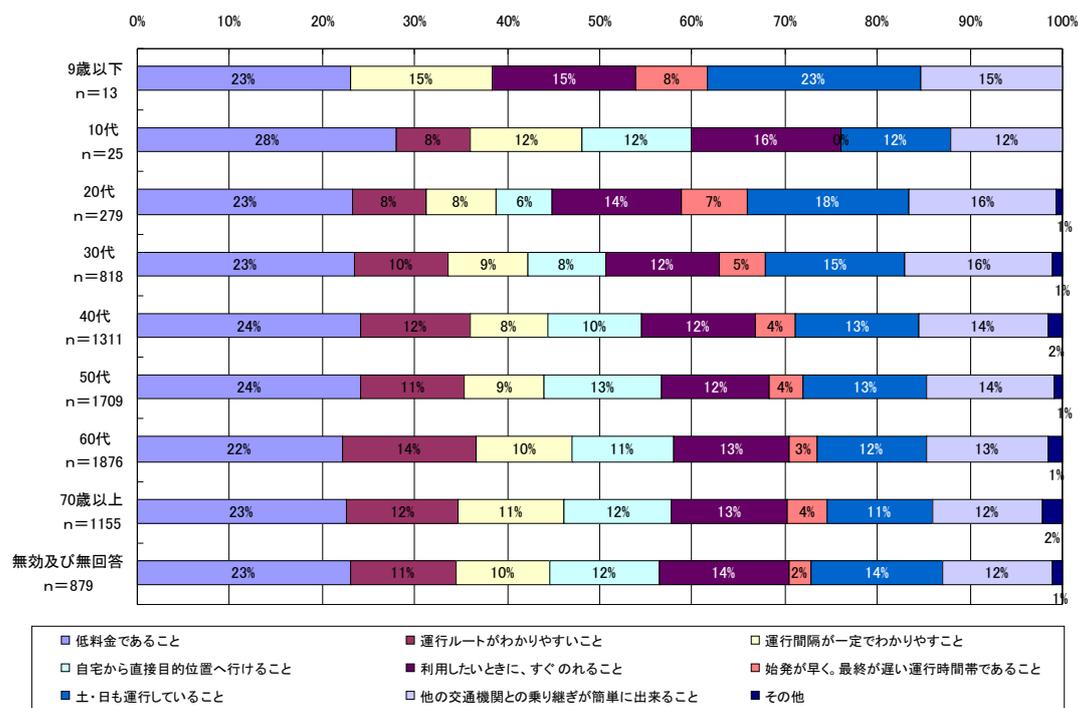
2-3-6(5)について地区別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、3地区において大きな傾向の差異は見られない。また、単純集計の比率とほぼ同等であることがいえる。



	低料金であること	運行ルートがわかりやすいこと	運行間隔が一定でわかりやすいこと	自宅から直接目的位置へ行けること	利用したいときに、すぐのれること	始発が早く、最終が遅い運行時間帯であること	土・日も運行していること	他の交通機関との乗り継ぎが簡単に出ること	その他
玉里地区 n=1,225	293	147	92	123	158	68	149	179	16
小川地区 n=2,881	656	320	272	311	346	114	395	425	42
美野里地区 n=3,722	870	465	389	415	475	115	489	453	51

② 年齢別における重要サービス【クロス集計】

2-3-6(5)について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、各世代において大きな傾向の差異は見られない。また、単純集計の比率とほぼ同等であることがいえる。



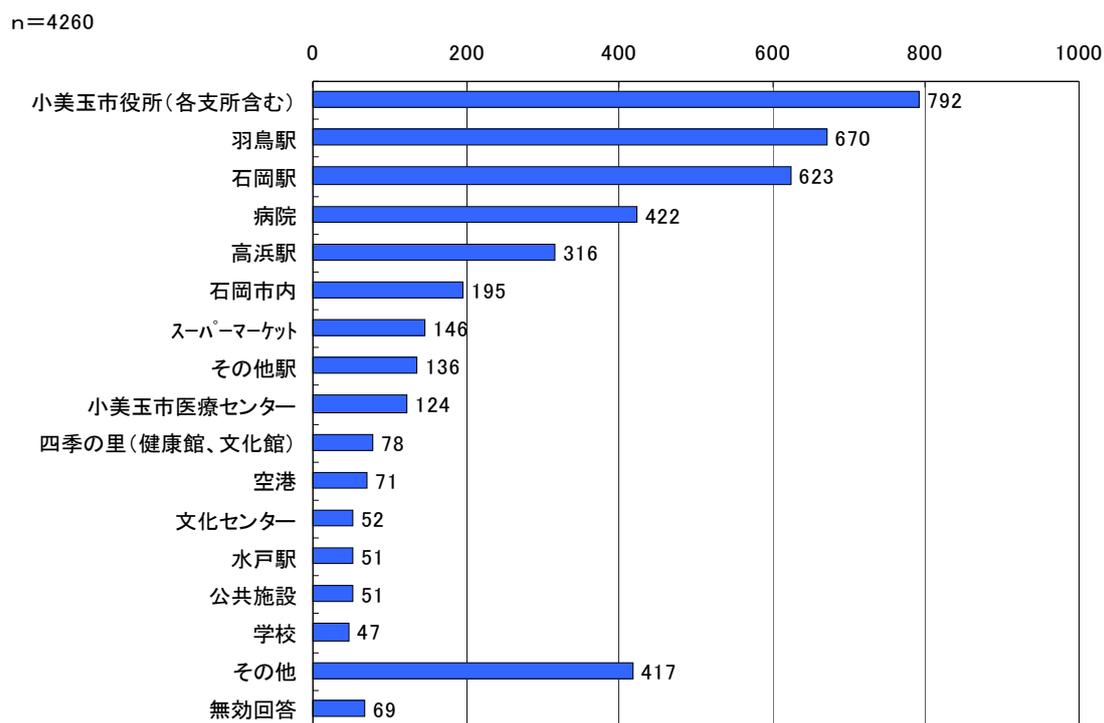
	低料金であること	運行ルートがわかりやすいこと	運行間隔が一定でわかりやすいこと	自宅から直接目的位置へ行けること	利用したいときに、すぐのれること	始発が早く、最終が遅い運行時間帯であること	土・日も運行していること	他の交通機関との乗り継ぎが簡単に出来ること	その他
9歳以下 n=13	3	0	2	0	2	1	3	2	0
10代 n=25	7	2	3	3	4	0	3	3	0
20代 n=279	65	22	21	17	39	20	49	44	2
30代 n=818	192	83	71	68	101	41	123	130	9
40代 n=1,311	317	156	109	134	161	55	176	182	21
50代 n=1,709	414	190	148	216	198	66	225	236	16
60代 n=1,876	415	272	195	206	235	56	224	246	27
70歳以上 n=1,155	262	138	132	134	145	50	131	139	24
無効及び無回答 n=879	202	101	90	104	123	21	124	104	10

(6) 運行目的地 (トップ 15)

運行目的地のトップ 15 は下図に示すとおりである。

「小美玉市役所(各支所含む)」が最も多く 792 件であった。続いて「羽鳥駅」、「石岡駅」の順となっている。

公共施設及び医療施設並びに公共交通機関などへの運行を目的地として望んでいると考えられる。



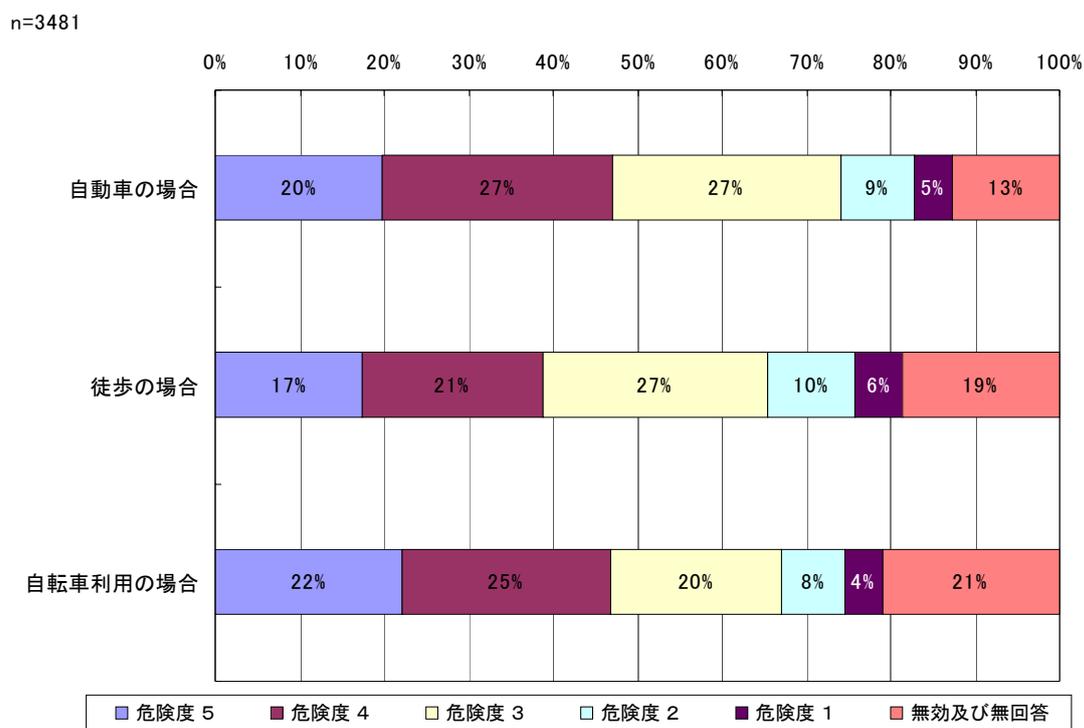
2-3-7 交通安全に関する問題の程度について

◆ 設問項目

あなたが感じている小美玉市内における 交通安全に関する問題意識の程度	危険を感じた程度				
	高い ←				→ 低い
1. 自動車（二輪車を含む）を運転している 場合	5	4	3	2	1
2. 徒歩の場合	5	4	3	2	1
3. 自転車利用の場合	5	4	3	2	1

(1) 交通安全に関する問題の程度

交通安全に関する問題の程度では、各設問項目ではほぼ同等の割合を示す結果となった。何らかの危険を感じた割合が全体の約6割以上を超える結果となった。



	危険度5	危険度4	危険度3	危険度2	危険度1	無効及び無回答
自動車の場合	692	943	949	297	159	441
徒歩の場合	603	745	926	364	196	647
自転車利用の場合	768	859	706	267	148	733

2-3-8 生活交通問題の重要度

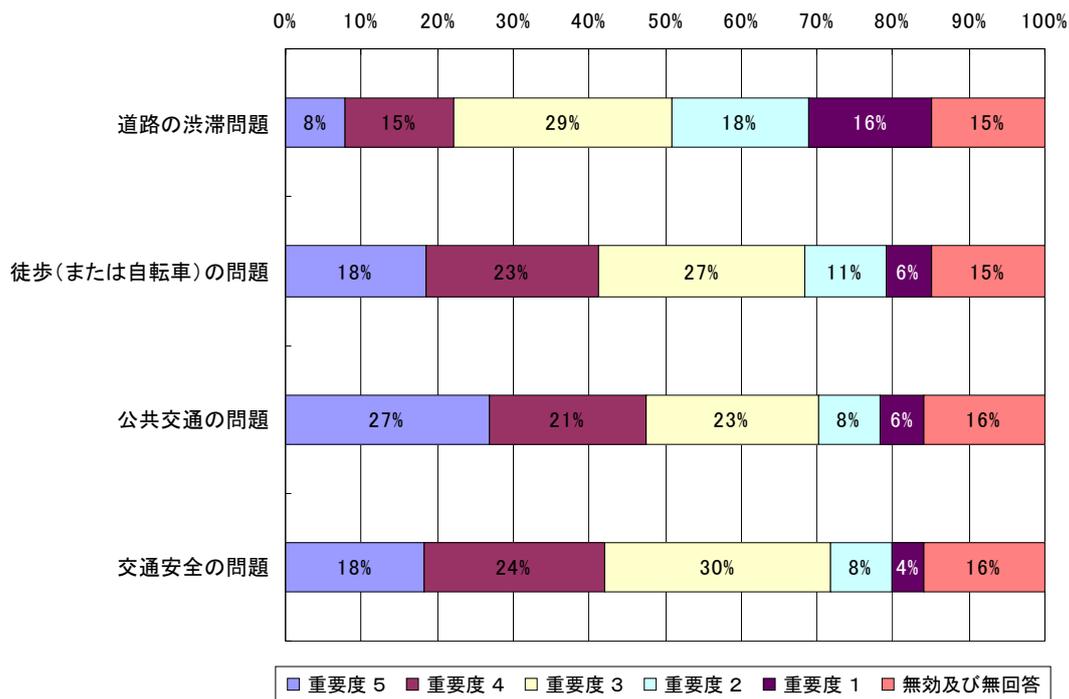
◆ 設問項目

小美玉市内の交通問題	問題の程度				
	高い ←				→ 低い
1. 道路の渋滞問題	5	4	3	2	1
2. 徒歩（または自転車）の問題	5	4	3	2	1
3. 公共交通の問題	5	4	3	2	1
4. 交通事故の問題	5	4	3	2	1

(1) 問題の程度

アンケート全体に関する問題の程度では、「公共交通の問題」が最も問題であると感じている割合が高い傾向となっている。続いて「徒歩(または自転車)の問題」となっている。

n=3481

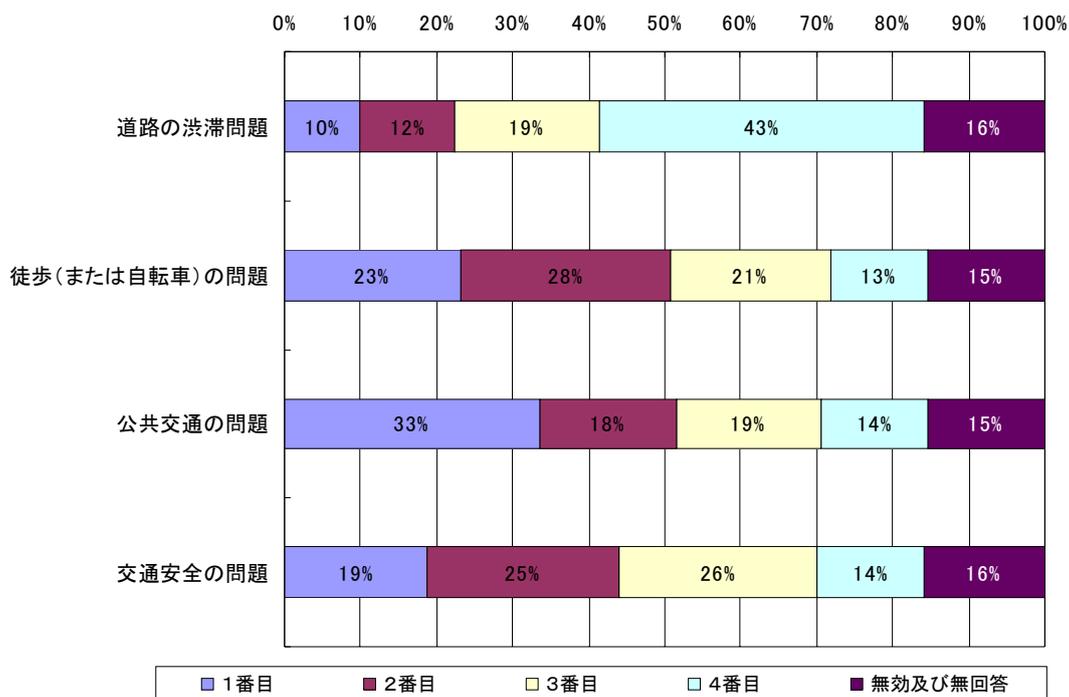


	重要度5	重要度4	重要度3	重要度2	重要度1	無効及び無回答
道路の渋滞問題	269	505	999	627	565	516
徒歩(または自転車)の問題	643	790	945	375	213	515
公共交通の問題	933	719	792	284	199	554
交通安全(事故)の問題	633	826	1,040	280	146	556

(2) 問題点の優先順位

アンケート全体に関する問題点の優先順位では、「公共交通の問題」が最も多く33.5%で優先順位1番目となっている。続いて「徒歩(または自転車)の問題」となっている。

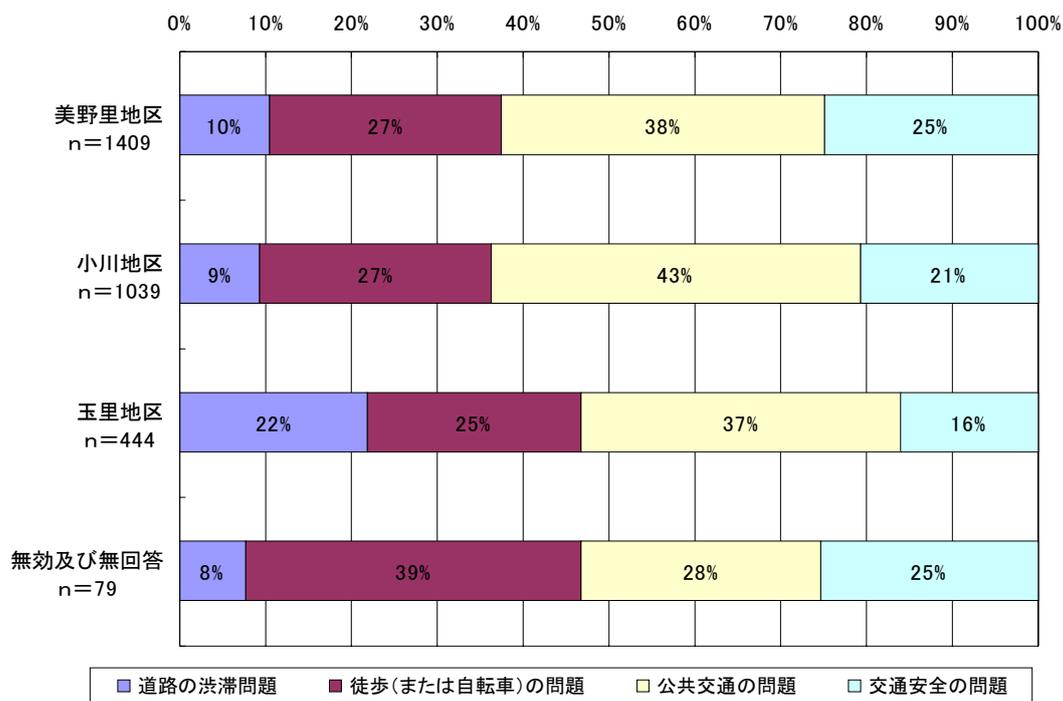
n=3481



	1番目	2番目	3番目	4番目	無効及び無回答
道路の渋滞問題	346	432	661	1,492	550
徒歩(または自転車)の問題	804	963	736	447	531
公共交通の問題	1,165	629	665	490	532
交通安全(事故)の問題	656	875	909	487	554

① 地区別における優先順位 1 番目の回答【クロス集計】

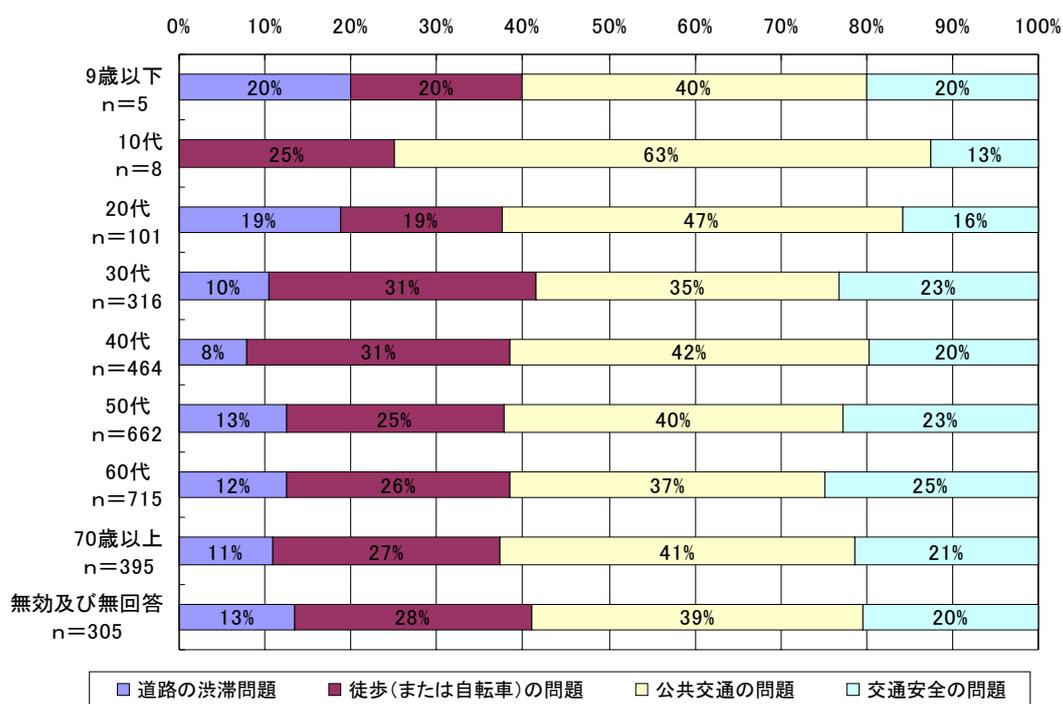
2-3-8(2)について地区別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、3地区とも「公共交通の問題」を優先順位 1 番目に選んだ割合は約 4 割前後を示す結果となった。



	道路の渋滞問題	徒歩(または自転車)の問題	公共交通の問題	交通安全(事故)の問題
美野里地区 n=1,409	146	381	533	349
小川地区 n=1,039	97	281	445	216
玉里地区 n=444	97	111	165	71
無効及び無回答 n=79	6	31	22	20

② 年齢別における優先順位 1 番目の回答【クロス集計】

2-3-8(2)について年齢別に集計した結果は以下の図と表に示すとおりであり、各世代において大きな傾向の差異は見られない。「公共交通の問題」を優先順位 1 番目に選んだ割合は約 4 割前後を示す結果となった。



	道路の渋滞問題	徒歩(または自転車)の問題	公共交通の問題	交通安全(事故)の問題
9歳以下 n=5	1	1	2	1
10代 n=8	0	2	5	1
20代 n=101	19	19	47	16
30代 n=316	33	98	112	73
40代 n=464	37	142	194	91
50代 n=662	83	167	262	150
60代 n=715	89	186	262	178
70歳以上 n=395	43	105	163	84
無効及び無回答 n=305	41	84	118	62